

# •モノグラフ 小学生ナウ

## 子どもとまんが



Vol.1-4

1981.教育図書出版(株)福武書店 教育情報センター・調査室/加藤智穂・賀川雅子  
奈良教育大学教授 深谷昌志・東京学芸大学助教授 深谷和子

### 目次

調査を実施して	2
本報告書の要約	3
1. まんがにどのくらい接觸しているか	4
●調査の概要	4
●雑誌を毎週読むのは <sup>8</sup> 、買うのは1割強	4
●まんが単行本の所有数	4
●まんが単行本は1週間に2~3冊	7
●まんがを読む方法	7
●まんがと友だち付き合い	8
●立ち読み	9
●まんが的行動	10
2. まんがへの意見	13
●どのくらい好きか	13
●まんがの選び方	14
●人気まんが・まんが家Best 5	15
●まんがの効用	16
●母親の意見と自分の意見	18
●まんがを好きな子の意見ときらいな子の意見	20
●まんがをいつまで読むか	21
3. どんな子がまんがを読むか	22
●テレビの視聴時間とまんが	22
●勉強時間とまんが	25
●学業成績とまんが	26
資料1・調査票見本	30
資料2・学年・性別集計表	35

#### 調査概要

調査対象●東京・千葉の小学4・5・6年生 計1477名

調査時期●昭和56年6月

調査方法●学校通しによる質問紙調査

## 調査を実施して

### 子どもとまんが

街角の書店には、まんがのコーナーができて、そこにたむろする子どもの姿が目立っている。隣にいる友だちに声をかけることもなく、まんがの本のページを繰ることに熱中する子どもたちに、まんがはどのように映っているのだろうか。

「漫画」が「まんが」へと変貌を遂げ、子どもの時代を彩るいわば「愛読書」として定着して久しい。筆者のひとりは、「少年マガジン」や「少年サンデー」を始めとするいわゆる“少年まんが週刊誌”の創刊を少年期にむかえ、発売日を待ちかねて、店頭に並んだ経験を持つ。しかし、そうしたかつての子どもたちのフィーバーブリと比べ、今の子どもたちのまんがとの付き合いは、どこか醒めたもののように思われてならない。

今日子どもたちの生活時間の中で、主役として台頭著しい「勉強」に圧倒されて、「遊び」は脇役に甘んじている。その中でも、とりわけ、「まんがを見る」は、なんとなく、よくないこと、さらに言うならやましいことというようなイメージを伴っている。そのため、子どもたちのまんがとの付き合いは、非公認の陰の文化のように扱われ、日の目を見ることが少ない。

いずれにしても、子どもたちにとっては「よき悪友」であるはずのまんがと、彼らは一体どのような親交を結んでいるのであろうか。ここでは、調査データに基づいて、子どもたちとまんがの交際ぶりを、できるだけつぶさにスケッチしてみることにしたい。

昭和56年8月

千葉大学附属小学校教諭

上杉 賢士

奈良教育大学教授

深谷 昌志

## 「子どもとまんが」の要約

### 1. 熱心なまんがファンは約3割

毎週、1冊以上のまんが雑誌を読み、それと同じ程度に、まんがの単行本を読む子は、全体のはば1/3で、予想外に少なかった。まんがに関心を持たない子どもも2割程度存在している。(図1、図5)

### 2. まんがは孤独型の余暇

まんがのこと、友だちと話す子どもは1割を下回り、まんがを通しての友だち付き合いも1割を上回る程度である。まんがは、ひとりで楽しむ余暇の過ごし方なのであろう。(図7)

### 3. まんがの効用を認めていない

子どもたちは、まんがを読むことで、考える力がついたり、友だちが増えたりすることないと答えている。まんがが、役立つとは思っていないのである。そうした反面、「まんがを読むと頭が悪くなる」の意見にも、7割の子が反対していた。効用も少ないだろうが、弊害も少ない暇つぶしの方法というのが、子どもたちのまんが観である。(図15~19)

### 4. まんが好きはテレビ好き

まんがも、テレビも、身近かにあって努力せずとも、時を過せる対象である。こうした事情を反映してか、テレビの視聴とまんがとの間には相関が認められた。つまり、テレビを見るのをがまんできる子は、まんがもがまんしているし、逆にテレビを見すぎている子は、マンガも読みすぎている。(図23)

### 5. 成績との関連は薄い

まんがの好ききらいと学業成績との間には予想されるほどの相関は認められなかった。テレビと異なり、まんがは短い時間を活用できるだけに、まんが好きと成績のよさとが両立するのであろう。したがって、まんが好きだからといって、非難するのは筋違いのように思える。つきつめて言うと、生活全体のバランスがとれ、その中で一定の割合以下にまんがが位置づけられているのなら、まんが好きを子どもしさの発露として大目に見てもよいように思えた。

# 1. まんがにどのくらい接触しているか

## 調査の概要

調査は、巻末に掲げたような質問紙を用いて行われた。サンプル数は、表1に掲げたように、首都圏の公立小学校4校、私立小学校1校の、小学4年生から6年生まで計1477名で、すべて学校経由で調査を実施した。調査時期は、昭和56年5月であった。

表1・サンプル数

(人)

学年\性	男 子	女 子	計
4 年	248	234	482
5 年	309	275	584
6 年	205	206	411
計	762	715	1,477

## 雑誌を毎週読むのは $\frac{1}{3}$ 、買うのは1割強

まず手始めに、子どもたちのまんがとの接触量を明らかにしてみよう。書店の店頭に山積みされる子ども向け週刊まんが雑誌のページを操ってみると、テレビに登場するヤングアイドルたちのグラビアがまず目につく。まんがの内容も、純朴さやさわやかさよりも、ギャグありブラックユーモアありで、描き手がストレートに子どもを読者として想定していないフシもある。そういうえば、大学生が子ども向け週刊まんが雑誌（以下、「まんが雑誌」と呼ぶことにする）を手にする姿も「風俗」として定着してきている。現代のマンガ雑誌は、子どものものというより、若者の所有物という感じがしないでもない。こうした傾向はともあれ、図1は、まんが雑誌をどのくらい読んでいるかを調べた結果である。毎週1冊以上は必ず読むという、いわゆるまんが雑誌の固定ファンは、4年生で34%、5年

生で31%、6年生では39%と、全体としては、意外にも約 $\frac{1}{3}$ という低率であった。これが、自分で買って読むという固定購読層となると、図2に示したように1割強と、さらに低くなる。逆に買ったことがないという「まんが無関心層」が4割弱となり、時々買うぐらいの中間層と合わせると、8割の子どもは、まんが雑誌にそれほど熱中していないという実態が浮かび上がってくる。

調査の対象となった子どもたちのほとんどが、都市部に生活していることを考えると、この傾向は、決して外的条件、すなわち、雑誌を手に入れにくいとか、情報や刺激が少ないといためではない。むしろ、おびただしいほどのまんが群の中で、それへの接触を自らがコントロールしていると考えてよいのかも知れない。

## まんが単行本の所有数

しかし、雑誌だけが、まんがとの付き合いのすべてではない、書店には、まんが雑誌と同時に、おびただしい冊数の「コミックス」

（以後、「まんが単行本」と呼ぶ）がある。最近では、ある程度の広さを持つ書店であれば、たいていこのまんが単行本のコーナーが設け

## 1. まんがにどのくらい接觸しているか

られ、「立ち読みコーナー」と称するスペースさえ用意されているところもある。

図3には、このまんが単行本の所有数を、図4には、この1か月間に買った数を、それぞれ掲げてある。そして、10冊を超える蔵書を有する子どもがおよそ4割、この1か月間にたとえ1冊でも買った者は半数を超えるという数値から、このまんが単行本が子どもたちの間にかなり出回っていることがうかがえ

る。また、まんが単行本を1冊も持っていないと答えた子どもが10~15%程度であったのに比べて、図2で示したように雑誌を買ったことのない子どもが35%を超えることを考えると、子どもたちの人気はさまざまなまんがの詰っている雑誌よりも、ハンディで好きなまんがをまとめて読める単行本の方に移行しつつあると考えてよさそうである。

図1・まんが雑誌をどのくらい読んでいるか

	無関心層 (ぜんぜん読まない)	中間層 (ときどき読む)	固定層 (毎週1冊以上)	(%)
4年	22.0	44.4	33.6	
5年	16.4	52.5	31.1	
6年	13.5	47.1	39.4	

図2・まんが雑誌をどのくらい買っているか

	無関心層 (買ったことがない)	中間層 (ときどき買うくらい)	固定層 (毎週1冊以上)	(%)
4年	38.6	48.4	13.0	
5年	35.3	51.8	12.9	
6年	37.5	47.7	14.8	

1. まんがにどのくらい接觸しているか

図3・まんが単行本の所有数

		(%)			
		0~5冊	6~10冊	11~30冊	31冊以上
4年	男	48.4	18.6	24.6	8.4
	女	45.5	16.3	24.4	13.8
5年	男	41.1	15.4	27.3	16.2
	女	47.2	20.6	24.0	8.2
6年	男	36.2	19.7	28.0	16.1
	女	43.7	17.9	21.4	17.0
男子					
女子					

図4・1か月に買ったまんが単行本の数

		(%)			
		1冊	2~3冊	4冊以上	
4年	男	43.6	33.4	14.7	8.3
	女	41.7	34.7	17.9	5.7
5年	男	48.8	28.2	14.4	8.6
	女	46.6	35.5	12.7	5.2
6年	男	43.6	28.7	18.4	9.3
	女	46.6	35.5	12.7	5.2
男子					
女子					

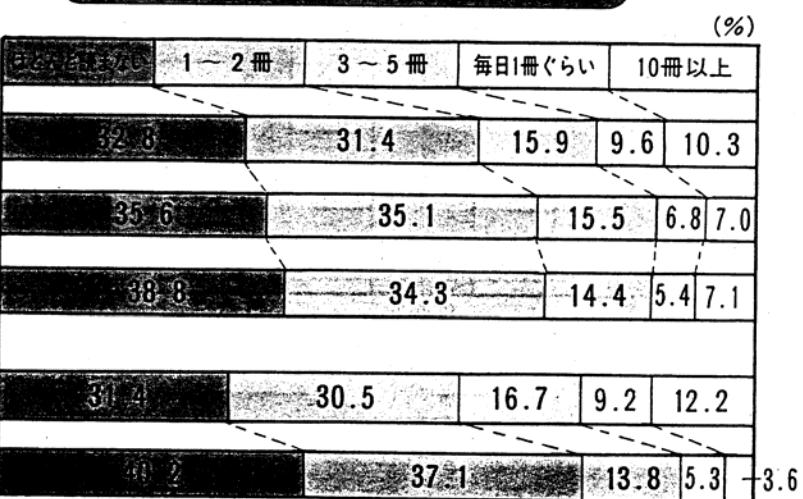
## まんが単行本は1週間に2~3冊

さて、それでは子どもたちはまんが単行本をどのくらい読んでいるのであろうか。1週間を単位として読んだ数を調べた結果が図5である。たとえ1冊でもこの1週間に読んだことのある子どもは6割を超え、毎日1冊以上という「熱中派」は2割に達する。そしてまた、男子にこの単行本派が多いことも興味

深い事実である。

しかし、ここでは、学年を追うにしたがって読む量がわずかずつ減少していることにも注目したい。まんがにあきがくるのか、それとも、勉強の影が、こうした領域にも及んでいるのであろうか。

図5・1週間に読むまんが単行本の数



## まんがを読む方法

しかし、こうした考案はもう少し先に譲り、次に、子どもたちがまんがとどのような形で接觸しているかを紹介してみたい。

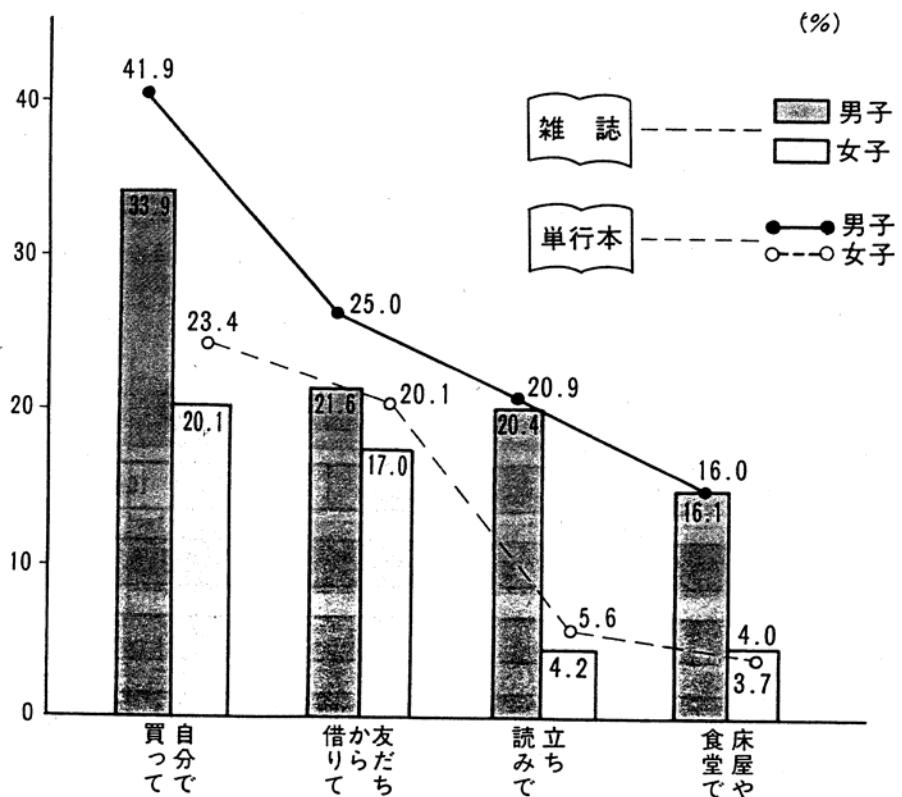
図6は、子どもたちのまんがへの接觸方法として考えられる「自分で買って」「友だちから借りて」「立ち読みで」「床屋や食堂で」の4つについて、それぞれ「たくさん読む」子どもの割合を掲げてある。今ほどに容易に買うことができなかった世代には、仲間のひとりが買った1冊の雑誌を回し読みしたり、貸本屋に日参したりしたことがあった。それでは現在の子どもたちの場合はどうなってい

るのであろうか。

まず男子は、「自分で買って」読む子が単行本で42%、雑誌で34%と他を圧倒するが、他の3つの方法にはそれほど大きな差はない。これに比べて女の子は、自分で買って読む量にはほぼ匹敵するくらいの量を友だちから借りて読み、書店や床屋、食堂といった街角での目立つ形での接觸の比率が著しく低い。

まんがを立ち読みしているのは多少ともはしたない感じがする。こうした気持ちが、女の子の間に浸透し、人前でのまんがにブレーキをかけているのかも知れない。

図6・まんがを読む方法([たくさん読む]子どもの割合)



### まんがと友だち付き合い

それでは、この4つの方法の中から、「友だちから借りて」と「立ち読み」について、もう少しデータを眺めてみることにしたい。

図7に、まんがを媒介とした友だち付き合いについての結果を掲げてある。教室の片隅で、まんが雑誌を交換している子どもの姿を見かける機会がある。しかし、それにしても、「Dr.スランプ」や「ルパン3世」などのまんがについての話題が少ないような気がする。

事実、図7によると、まんがのことで「気の合う友だち」を持っている子どもは1割弱にすぎず、「気の合う友だちはいない」が3割に近い。さらに、友だちとの間で、まんがを話題にする子どもが1割、そして、まんがの貸し借りをする子どもは5%前後という数値が並ぶ。

どうやら、現代の子どもたちにとって、まんがとは、ひとりで密かに楽しむものとして定着していったようと思える。

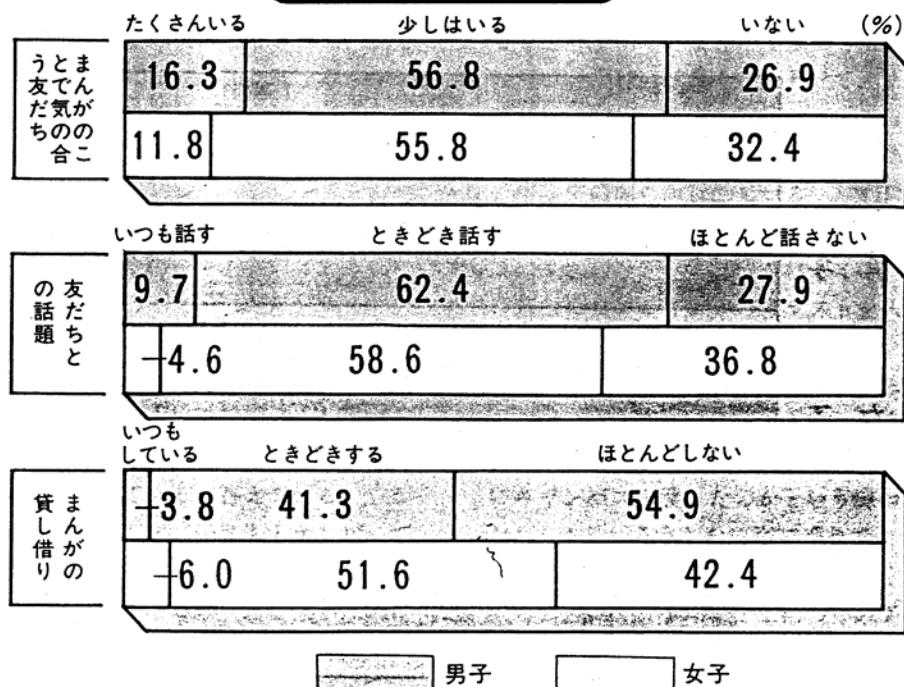
考えてみると、テレビを始めとして、ルーピック・キューブに代表される室内ゲーム、そして、やや年齢層が上になるが、深夜放送あるいは、ラジカセにと、子どもたちの周辺にはひとりで楽しむのに便利な素材が充満している。

そのため、子どもたちは、外へ出て、友と遊び回るよりも、手近かなところで、たいくつをまぎらわせる生活を送り始める。そうしたことが、子どもたちの友だち関係の薄さになつて反映されているように思われるが、まんがも、子どもの人間関係を疎外させる一因なの

かもしれない。たしかに、子ども部屋に籠り、コミックスのページをめくっている時は、淋しさを感じないですむ。時には、主人公といっしょに空想の世界をさまよい歩くこともで

きるのである。なにも、いるかいないかわからない友を求めて、外へ出るまでもないと言うことになるのかもしれない。

図7・まんがと友だち



## 立ち読み

書店の一角に用意された立ち読みコーナーに陣取る子どもの割合は、図8に示したように男子に例をとれば、「したことはない」2割、「たまにする」半数、「定期的に行く」3割となる。中には、数は少ないながら、まんがの立ち読みを日課としている子の姿もみられる。しかも、図9に示したように、大半の子どもがまずコーナーに腰を落ちつけてから、読みたいまんがを選んでいる。

しかし、ここでは、男子の30%ほどが、読みたい本を決めてから書店に向かっているという事実に注目したい。この前はあれを読んだから、今日は、発売されたばかりのあの雑誌のまんがを読もう。そうした気持ちで、書店

に、顔を出すのであろう。

このところ、聞き分けがよく、素直すぎる子どもが増加している。それだけに、書店のおやじさんからいやがれても、しつこくまんがを読みに行く子どもの姿にわれわれは昔ながらのやんちゃな子どものイメージを思い浮かべてしまう。

決して、望ましい姿とは思わないが、おとなにかくれて悪さをするのが、子どもの特性であろう。そうだとするなら、立ち読みもしたことのない子どもより、週に1~2度、書店へ顔を出す子どもの方が、子どもらしくましさを秘めているように思われてならない。おとなからの禁止を忠実に守って、悪さ

1. まんがにどのくらい接觸しているか

をしない子どもが多すぎるのではないか。 そうした子は、素直ではあっても、強さに欠ける気がする。

それはともあれ、週に1回以上、書店へ出かけ、読みたい本を決めて読む子は、男子の3

割、女子の1割前後である。立ち読みコーナーにいつも顔を出し、お目当てのまんがをさがすこうした子どもたちが、少年少女まんがを支える熱心な担い手と言えるのかもしれない。

図8・立ち読みの回数

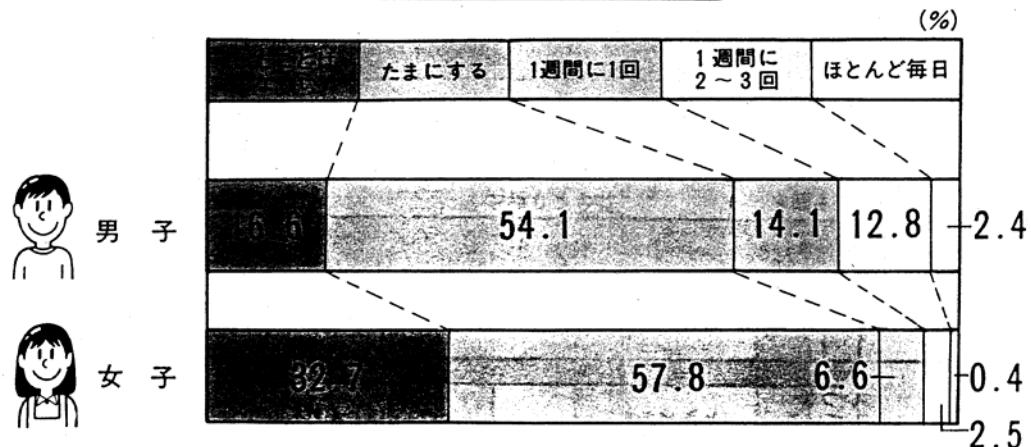
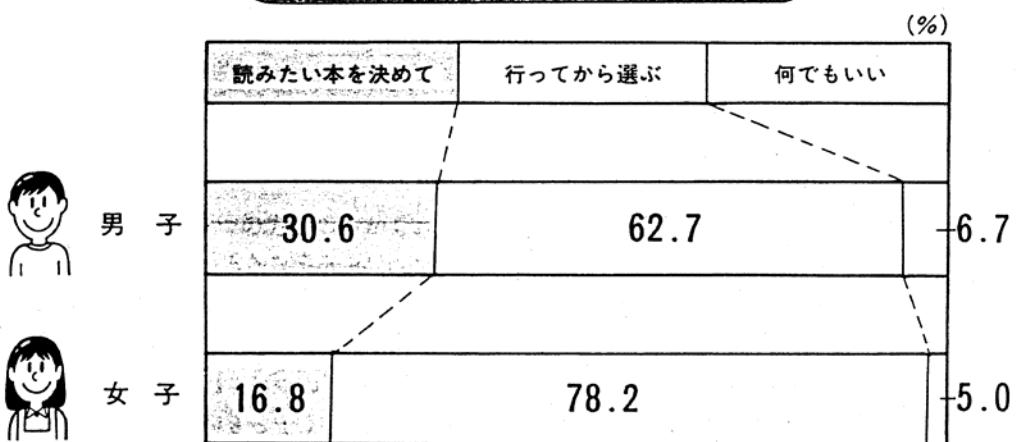


図9・立ち読みする時の本の選び方



## まんが的行動

最後に、もう少し別の角度から、子どもたちとまんがとの接觸状況を捉えてみることに

したい。

というのは、現代のまんがは、まんが雑誌

や単行本がすべてでないからである。多くの作品は、まず、雑誌に掲載されて、読者からの反応や批判を見る。そして、好評ならば、コミック本、さらに、テレビ化のプロセスをたどる。中には「機動戦士・ガンダム」のように、アニメからスタートして、活字媒体へ移るものもあるが、いずれにせよ、まんがは、テレビと活字媒体との間を相互に乗り入れして、相乗作用を果たす。さらに、キャラクターが一本立ちして、文房具などのワンポイントとして、子どもたちの周辺を彩ることにもなる。

こう考えてみると、現代の子どもたちの環境はまんが的な要素で取り囲まれている感じがしないではない。

図10は、テレビのブラウン管を通して接するテレビまんがについての結果である。まんがなら何でも見るという層が、学年を追うにしたがって減少し、大半が、好きなまんがを一応選択して見ていると答えている。しかし本シリーズのvol. 2「子どもとテレビ」で触れたように、小学校高学年になると、「ザ・ベストテン」などのポピュラー番組や「クイズダービー」、「8時だヨ！全員集合」などを見る子どもが増加していく。したがって、子どもたちの「好きなまんがだけ見る」とい

う答は、ある程度、信頼できる結果のように思われる。

図11は、自分でまんがを描くという実態についての結果である。まんがの主人公の似顔絵やストーリーまんがを、およそ半数の子どもが描いており、それを上回る子どもたちが上手に描ける友だちを多少なりともうらやましく思っている。まんがを風俗として捉えるならば、図12の結果とも合わせて、まんがは子どもの世界の中で一種のファッショントとしての意味あいを持ち始めているのであろう。

中学生の間に流行している「交換日記」にも、まんが風のタッチが充満している。そういえば、筆者のひとりの経験ではゼミのプリントの余白にワンポイントのイラストを入れる大学生が増加している。正直なところ、レポートの内容よりイラストの方が精彩を放つものもみられる。初めのうち、そうした大学生の姿にショックをうけ、まんが・ブームがついにキャンパスを襲ったのかという感慨を抱いた。しかし、そうした風俗に慣れてしまうと、まんが雑誌を片手に研究室に入ってくる学生の姿も含めて、まんがを生活の中のアクセサリーと思うようになった。そうした意味では、まんがは、若者にとってのささやかな自己主張の形なのかもしれない。

図10・テレビまんがを見るか

	見ない	好きなまんがだけ見る	まんがならなんでも	(%)
男 子	5.2	74.7	20.1	
女 子	6.5	80.5	13.0	
4 年	3.6	71.9	24.5	
5 年	6.1	77.6	16.3	
6 年	8.1	84.0	7.9	

1. まんがにどのくらい接触しているか

図11・まんがを描くか

	今夢中	ときどき描く	描いたことはない	(%)
似顔絵	9.5	51.7	38.8	
	5.2	50.8	44.0	
ストンリーガー	8.6	40.2	51.2	
	4.5	42.3	53.2	
うらやましい	25.1	36.4	38.5	
友上まだ手がをなの	37.8	38.5	23.7	
男子				
女子				

図12・まんがとモノ

	とても欲しい	あればいい	欲しいと思わない	(%)
サマンガ家の	38.7	26.9	34.4	
	29.5	35.4	35.1	
集めている	7.3	46.2	46.5	
いまたん学が用の品つ	10.3	52.9	38.8	
男子				
女子				

## 2. まんがへの意見

### どのくらい好きか

前章では、一部の熱狂的なまんがファンを除くと、ほとんどの子どもたちが、まんがと接しつつも、それほど強い接触欲求を持っていない状況が明らかになった。まんがが日常化し、それほど愛着心を持てなくなったのであろうか。そこで子どもたちの心のうちを探るために、ここでは、まんがに対する彼らの意見やまんが観といったものを明らかにしてみよう。

図13は、ひとまず単純にまんがの好きさら

いをたずねた結果である。「すき」「とてもすき」を合わせると、およそ7割の子どもが、一応まんがが好きと答えている。そして、まんがを「くらい」とはっきり意志表示をしている子どもたちは、1割にとどまっている。しかしそうした傾向が、学年・性別によってほとんど差がないことも特徴的である。

当然といえばそれまでだが、少なくとも、彼らがまんがに対して好感を抱いているのは事実らしい。

図13・まんがをどのくらい好きか

			(%)	
あまり・ぜんぜん 好きではない			ふつう	好き・とても好き
4年	7.3	24.7		68.0
5年	6.7	25.0		68.3
6年	6.1	20.2		73.7
男子	6.5	20.6		72.9
女子	6.9	26.7		66.4

## まんがの選び方

まんがは一応好きだという彼らは、どのようにしてまんがを選んでいるのであろうか。彼らが、それなりの選択眼を持ってまんがに接しているか、つまり自立的な読み手に育っているかどうかは、かなり重要な問題であるようにも思う。

その結果を、図14に掲げてある。

まず、「おもしろそうならどれでも」という、いわばまんが洪水に押し流され自らの意志でそれへの接触をコントロールできないでいる子どもたちは、4年生の53%から、5年生の42%、そして、6年生の32%と、学年が上がるにつれて減少する傾向を示している。そして、「好きなまんがやまんが家の作品を中心に」まんがを選んでいる子どもが4年生の27%から6年生では30%へと、同様に「好きな種類」を中心に選択して読んでいる子どもが、20%から30%へと、学年が進むにつれて、確実に増加してきている。

考えてみれば、現代のようなまんが洪水の

中で暮らしていれば、まんがとの接触のキャリアを積むにつれて、まんがを選択する目を持つ始めるのが当然であろう。したがって、こうした結果は、食べ物の好き嫌いのようなもので、こうした目を持っているからといって、まんがを自動的に選択して読んでいるとは言いたい気がする。しかし、それ以上に6年生の3割が、無差別にまんがとの接触を保っていることは、なんといっても気がかりである。

なお、図の下段に示した男女別の結果になると、男子がどちらかといえば、まんがのジャンル（例えば、野球とかつりとか、最近ではゴルフまで）を中心に選択するのに対して、女子は好きなまんがやまんが家の作品を中心に選択していく傾向が示されている。これは子どもたちの気持ちの開きというよりはむしろ男子向けまんがと女子向けまんがのバリエーションの差、すなわち女子向きといえば、大半が恋愛もので占められるというまんが界の事情によるものと考えられる。

図14・まんが単行本の選び方

		(%)	
	おもしろそうなら どれでも	好きなまんがや まんが家の作品を	好きな種類を
4 年	52.9	26.7	20.4
5 年	41.8	31.0	27.2
6 年	31.9	38.4	29.7
男 子	42.0	24.2	33.8
女 子	43.1	39.7	17.2

## 人気まんが・まんが家Best 5

表2と表3は、それぞれ子どもの選んだ人気まんが・人気まんが家を示した。調査時点(昭和56年5月)では、「ドラえもん」の圧倒的人気に対して、「Dr.スランプ」の追い上げ急といったところか。この2つの作品の作家はそれぞれ、藤子不二雄と鳥山明であり、どちらもあえて分類するなら、Non-Sex派ということができる。そして、こうしたまんが家やその作品が子どもたちの圧倒的な支持を

得るという現象は、選択するまんがの内容そのものに、性差が見られなくなってきたといえよう。かつての、足の長いハンサムな主人公が登場し、恋愛ドラマをくりひろげるといった少女まんがのパターンは、次第に影を潜めてきたのであろう。それと同時に、濃厚なラブシーンが多いSexもののまんがには小学生の大半が、まだ親しみを持てない状況を反映していると考えられる。

表2・人気マンガBest 5

(人)

	4年	5年	6年	男子	女子
☆1	ドラえもん 98	Dr.スランプ 105	Dr.スランプ 58	Dr.スランプ 161	ドラえもん 70
☆2	Dr.スランプ 54	ドラえもん 65	ドラえもん 24	ドラえもん 117	Dr.スランプ 56
☆3	釣りキチ三平 15	おはよう!スパンク 18	釣りキチ三平 14	釣りキチ三平 43	おはよう!スパンク 38
☆4	おはよう!スパンク 15	釣りキチ三平 15	生徒諸君! 10	機動戦士ガンダム 23	生徒諸君! 31
☆5	うわさの姫子 13	生徒諸君! 15	機動戦士ガンダム 9	ドカベン 21	うわさの姫子 21

表3・人気マンガ家Best 5

(人)

	4年	5年	6年	男子	女子
☆1	藤子不二雄 127	藤子不二雄 89	鳥山明 37	藤子不二雄 181	藤子不二雄 68
☆2	いがらしゆみこ 22	鳥山明 50	藤子不二雄 33	鳥山明 84	いがらしゆみこ 49
☆3	島山明 19	手塚治虫 27	手塚治虫 18	手塚治虫 40	鳥山明 22
☆4	松本零士 12	松本零士 17	いがらしゆみこ 16	矢口高雄 25	手塚治虫 14
☆5	手塚治虫 9	いがらしゆみこ 13	矢口高雄 11	松本零士 23	あさぎり夕 14

## まんがの効用

今まで見てきたように、予想されたほど熱中ぶりが認められなかつたが、むしろまんがは静かな形で子どもたちの生活に浸透しているように思われる。

そこで問題となるのは、子どもたちが、まんがとの付き合いに、どういう気持ちを抱いているのかであろう。「付き合ってはいけないのだが、魅力があるので、つい付き合ってしまう悪友」なのか。それとも、「暇な時に気楽に付き合える便利な友」なのかという問題である。

われわれおとなちは、まんがと接した経験に乏しいので、つい、「付き合うだけの値打ちのない友」だとして、まんがを黙殺するか、あるいはまんがの弊害を恐れて、「極悪の友」というレッテルを貼って、排除しようとしたくなる。しかし、今までのデータから察すると、子どもにとってのまんがは「気楽につきあえる楽しい友」というイメージを持っているようにみえる。

そこで、まんがが子どもたちの生活にどのように役立っているか、つまりまんがの持つ

図15・まんがの効用—遊びを発明する力がつく

	あまり思わない	どちらともいえない	わりと思う	とても思う	(%)
4年	26.7	20.4	21.0	13.0	
5年	18.9	24.0	27.9	9.2	
6年	28.0	23.3	28.8	6.9	

図16・まんがの効用—物語の本も読むようになる

	あまり思わない	どちらともいえない	わりと思う	とても思う	(%)
4年	26.5	16.6	17.5	7.2	
5年	21.5	20.6	14.3	7.7	
6年	29.9	23.1	10.9	1.7	

「効用」を考えてみることにしたい。

図15から図19までは、それぞれ、「遊びを発明する力がつく」「物語の本を読むようになる」「考える力がつく」「頭の回転が速くなる」「友だちが増える」について、まんがを評価させた結果である。

ざっと見渡しただけでも、「遊びを発明する力がつく」と多少なりとも思っている子が約半数に達する程度で、全体としては、それほどまんがの効用を信じていない傾向がみられる。子どもたちの中には、まんがを読めば、頭の回転が速くなるといった肯定論を唱える子どもがもう少し多いのではと予想していた。しかし子どもといえども、決してまんがに何か意味を見つけ、その効用を信じているわけ

ではなさそうである。それと同時に、いずれの項目も、「あまり思わない」「どちらともいえない」「わりと思う」の割合を加えた割合、つまり、まんがの効用に対して認めるにせよ認めないにせよはっきりした意志表示をしていない子どもたちの割合が、高学年になるほど増加しているのが目につく。積極的な効用があるとは思えないが、かといって、まんがを敵視する必要もなさそうだ。特に弊害があるわけではないから、まんがとほどのよい付き合いをしていればよいのではないか。子どもたちのそうした気持ちが図中の数値の中に浸み出している感じがする。比較的「無害な親しみやすい友」がまんがなのであろうか。

図17・まんがの効用—考える力がつく

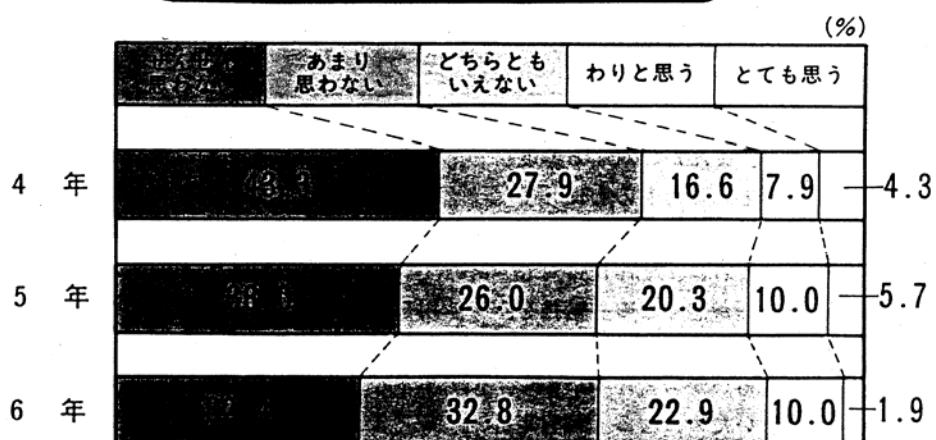


図18・まんがの効用—頭の回転が速くなる

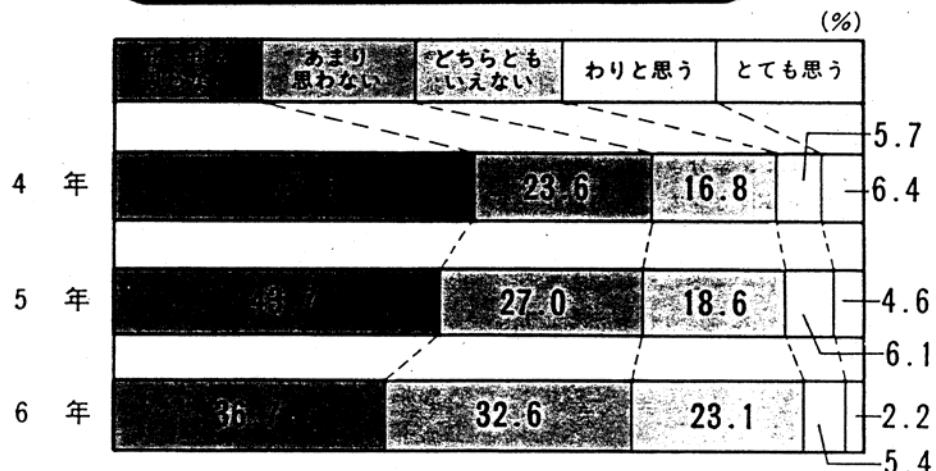
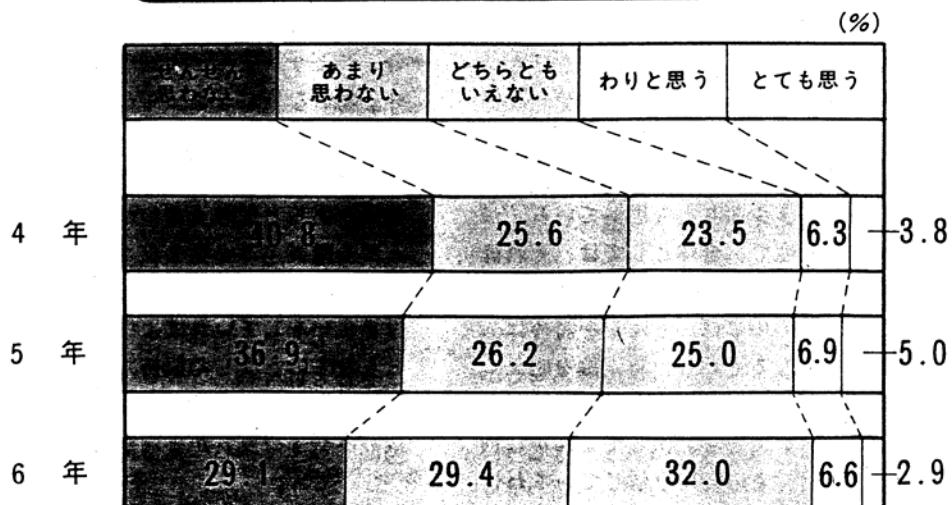


図19・まんがの効用—友だちが増える



## 母親の意見と自分の意見

もう少しつつ込んで、まんがに対する態度あるいは「まんが觀」といったものを捉えてみよう。

図20を見てみよう。これは、まんがに対して、たくさん読むと「頭が悪くなる」「勉強をしなくなる」「お金のむだづかい」という否定的な3項目と、「おもしろいから読んでいい」「物語の本と同じくらいになる」の肯定的な2項目とに分けて、全体の結果と、母親の意見を推定させた結果とを対比させた形で示してある。

まず、子どもたちの結果を見ていくと、「頭が悪くなる」を筆頭とした否定的な3項目では、子どもたちが、「否定」「肯定」「どちらでもない」の3者にはほぼ3等分される。「そんなことはない」とうそぶく子どもたちの層が確かに存在するとはいいうものの、やっぱりまんがを読むのはあまりいいことじやないとする層もそれと同じくらい見受けられる。そして、「まんがはおもしろいから、子どもなら読んでもいいか」という問い合わせに対しても、この比率はほとんど変わっていない。

もっとも、「まんががためになる」と思っている子どもも1割に満たず、2/3以上の子どもが、「ためになるとは思っていない」と答えている。したがって、正面きってまんがの効用を唱える子どもはいないが、弊害をどの程度認めるかによって、まんがを読むと「頭が悪くなり、勉強ができなくなる」と信じている「まんが悪玉説派」と、よいとは言えないが、そんなに悪くもないという「まんが擁護派」と、自分の意見を決めかねている「日和見派」とに子どもたちが3群に分かれているように思える。

こうした結果についての総合的な考察は、もう少し先に譲り、図中の「母親の胸のうち」に目を移してみよう。もちろんこれは、子どもたちに母親がどう思っているかを推定させたもので、母親自身が考えているのと、微妙な開きが存在しよう。しかし一般的には、子どもたちは親の心のうちを熟知している場合が多いので、この結果についても、ある程度の信頼を置けるように考えられる。

調査の開始前、われわれは、母親がまんがを

敵視しているのではと予想していた。しかし、図20によると、子どもの反応より、1~2割、まんがの弊害を説く母親が多いが、その差は、予想したほどと開きを見せていない。

この結果をどう解釈すればよいのであろうか。日常の生活の中で、子どもたちがまんがを読むことに対して、苦言のひとつも呈さない母親はほとんどいないだろう。そうした母親の態度のひとつひとつが少なからず、子どものまんが観に影を落としていることは容易

に想像できる。しかし、母親に改めて忠告されるまでもなく、子どもたち自身も、すでに述べたように、まんがを肯定的に捉えていないので、母親としても、それほど注意をする必要がないのかもしれない。それと同時に、子どもたちは、まんがを子ども部屋でひっそりと読んでいるので、テレビほどに母親の目にとまらないことも、監視の目がゆるむ一因とも考えられる。

図20・まんが観(母親と自分)

		せんぜん・あまり思っていない	どちらともいえない	わりと・とても思っている	(%)
母親	自分				
		29.8	21.3	48.9	
母親	自分	39.4	26.8	33.8	
		29.7	21.7	48.6	
母親	自分	38.9	26.2	34.9	
		31.7	26.7	41.6	
母親	自分	35.0	25.4	39.6	
		56.8	30.5	12.7	
母親	自分	36.4	35.3	28.3	
		73.9	19.5	6.6	
母親	自分	65.3	22.0	12.7	

## まんがを好きな子の意見ときらいな子の意見

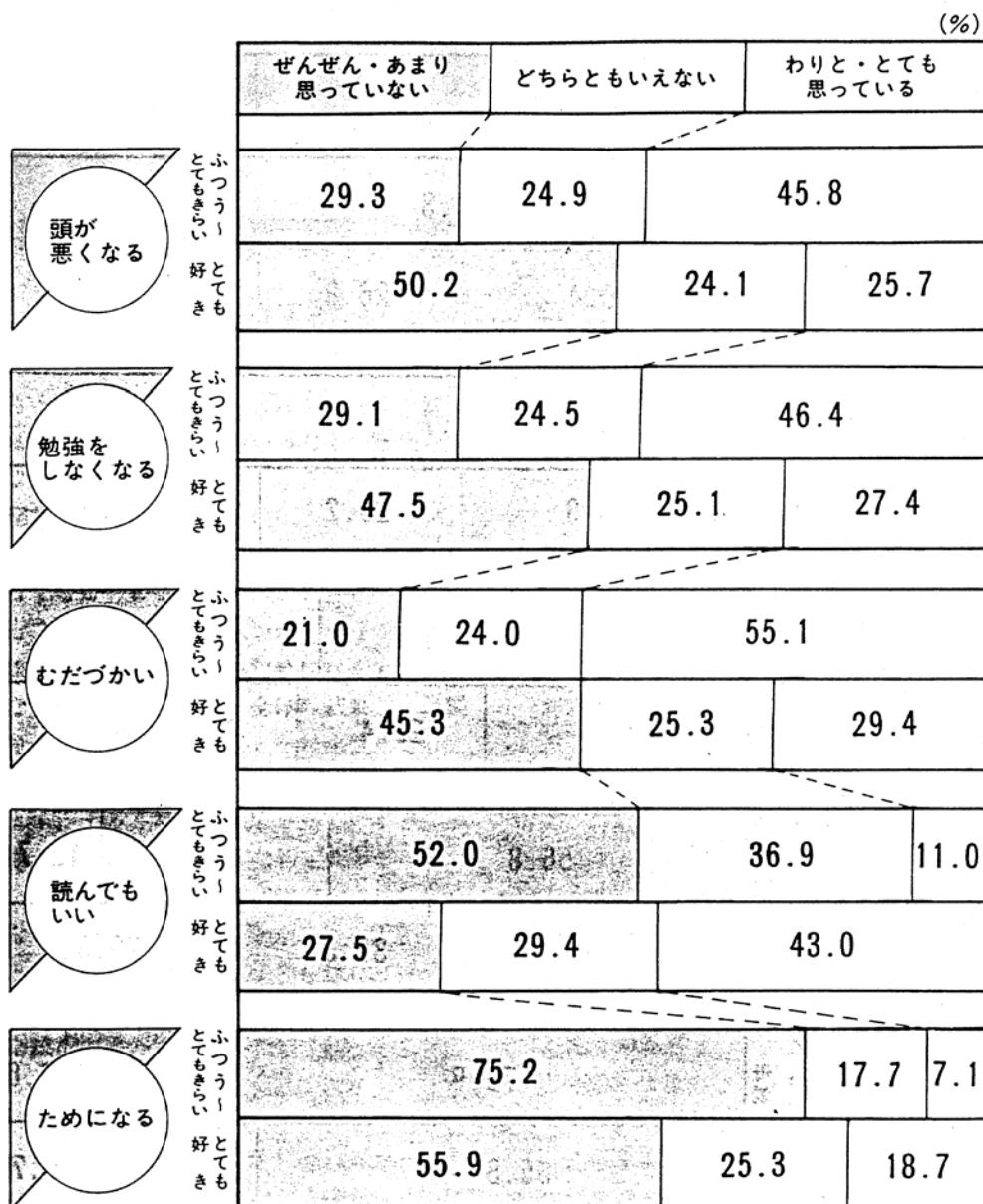
さて、図20と同じ方法で、まんがへの評価を、まんがを好きな子どもとそうでない子どもとに分けて考察してみよう。

どの項目も、上側が、まんががそれほど好きでない子のまんが観、そして下側がまんが好

きの子のまんが観を示している。

図中のプロフィールから明らかなように、まんが好きの子の50%は、「まんがを読んだからといって、頭が悪くなることはない」と信じ、「勉強の妨げにならない」と答えている。

図21・まんが観



これはまんががそれほど好きでない群のそれを2割ほど上回る数値である。

換言するなら、まんがの好きなグループは、まんがの弊害をそれほど認めていないから、まんがを読んでいるのであり、逆に、まんがを読んでいないグループは、まんがの弊害を知っているから、自制しているとも考えられ

る。こうした意味では、まんがの効用あるいは弊害をどの程度に認識しているかによって、まんがとの接触量が決まると言っても過言ではない。もっとも、まんが好きの子どもは、まんがのよさを合理化して、まんがとの積極的な付き合いをしていると要約することも可能なかもしれない。

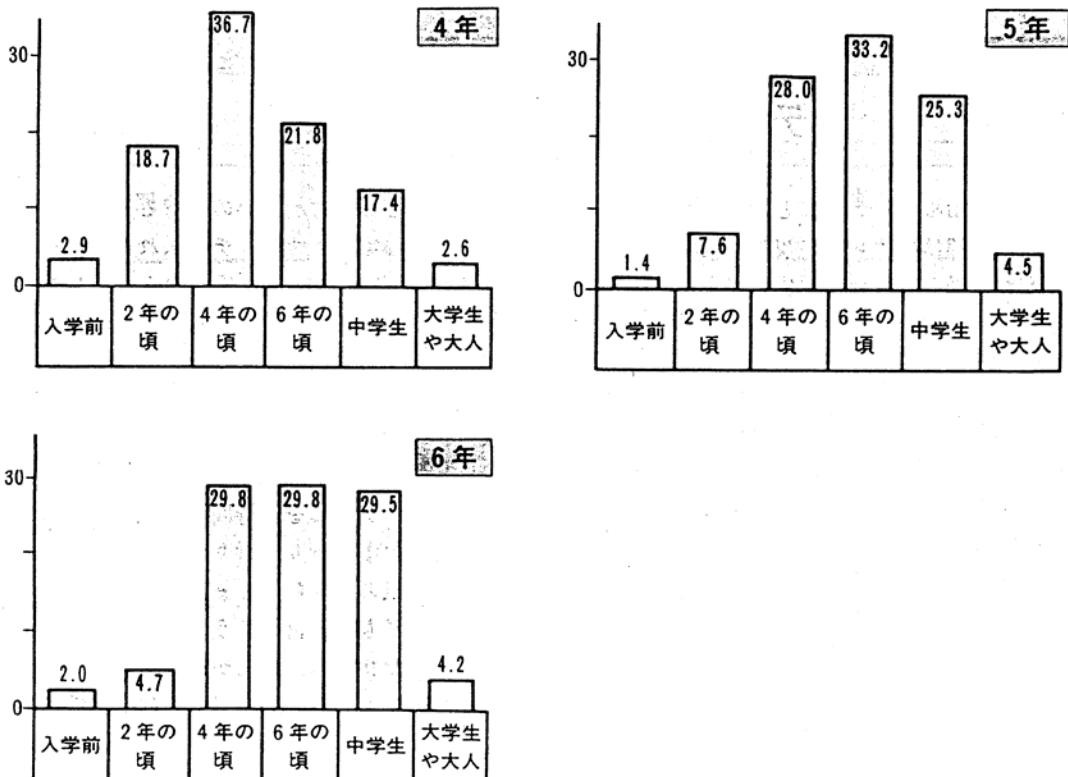
## まんがをいつまで読むか

それほど熱中している訳ではないが、かといって、遠ざけている訳でもない。こうした身近かなまんがとの付き合いを、子どもたちはいつまで続けていくつもりなのか。こうした疑問を、「まんがを最もたくさん読むのはいつごろか」という問い合わせたところ、その結果が図22に示してある。

4年生では、4年のころが、つまり今最もたくさん読んでいると答えた子どもが37%と最も高率になる。これから先は、今よりぐっと少なくなる、言い換えれば、もうあまり読まないだろうと考えている。それでは5年生はどうだろうか。「6年生のころ」が33%と最も高く、次いで「4年生のころ」が28%と

図22・まんがを最も読む時期

(%)



なっている。つまり、やはり今が一番たくさん読む時期だと、4年生とほぼ同じ捉え方をしているのだが、もう少し先、すなわち、6年生や中学生になってもかなり読んでいるかも知れないという胸のうちがのぞいている。さらに6年生になると、「中学生のころが最もたくさん読む」という子どもが、30%と、3学年中最も高い数値を示している。

しかし、いずれにせよ、おとなになってからは読まないだろうという見方では、どの学年も一致している。つまり、まんがを見ているのは、今、もしくは1~2年先までであって、いずれまんがと縁を切る時期が来ると、

子どもたちは予想している。余暇時間を彩るちょっと楽しい暇つぶしの時がまんがとの触れあいである。だから中学、そして高校へ入り、しっかり勉強しなければならなくなったら、そうしたゆとりを持てなくなる。そうなれば、ささやかな息抜きの時間も少なくなるから、今ほどは、まんがとの付き合いもできまい。子どもたちの心のうちを描くと、上記の通りとなる。こうした結果を大学生たちに見せたら、どんな反応を示すのであろうか。大学生を対象としたまんが調査をしてみたい気持ちになる。

### 3. どんな子どもがまんがを読むか

今まで触れたように、全体としては、まんがに思ったほどは熱中していない子どもたちの姿が浮かび上がってきた。しかし、その中には、確かにまんがと絶縁しているストイックな子どもたちもいるが、その一方で血道を

上げている熱中派も存在している。子どもたちの状況にこうした差が出てくるのはなぜだろうか。ここでは、両者の比較を、いくつかの角度から試みたい。

#### テレビの視聴時間とまんが

まず手始めに、テレビとの関係を追ってみよう。図23は、テレビの視聴時間の長さと、まんがの好き嫌いの関係を捉えた結果である。テレビを見てもせいぜい1時間ぐらいだという子どもたちの中で、まんがを「とても好き」という子どもたちは、35%であるのに対し、2時間ぐらい見る子どもは43%。さらに、3時間以上、言いかえればテレビにしがみついて離れない子どもは、実に56%が、まんがも大好きだと答えている。そんなにテレビべったりの生活をしている子どもたちがいつまんがを読むのだろうかと不思議に思うのだが、図24を見ると、確かに、テレビを長く見る子どもほど、まんがもたくさん読んでいるのである。そしてまた、図25に示したように、まんがを肯定する割合も、テレビを長

く見る子どもの方が高いのである。

テレビの場合、スイッチを入れれば、おもしろい番組が映る。子どもなら、誰しも、いつまでも見ていたいのが人情であろう、それにもかかわらず、テレビを1時間半しか見ないということは、テレビ視聴の短い子どもは、テレビの誘惑に負けない子、換言するなら、がまん強さを持った子になる。こうした意味では、テレビを長時間、見つめている子は、生活の中に折り目折り目を作れず、すると、気のおもむくままに、時間を費やしている子どもとも言えよう。

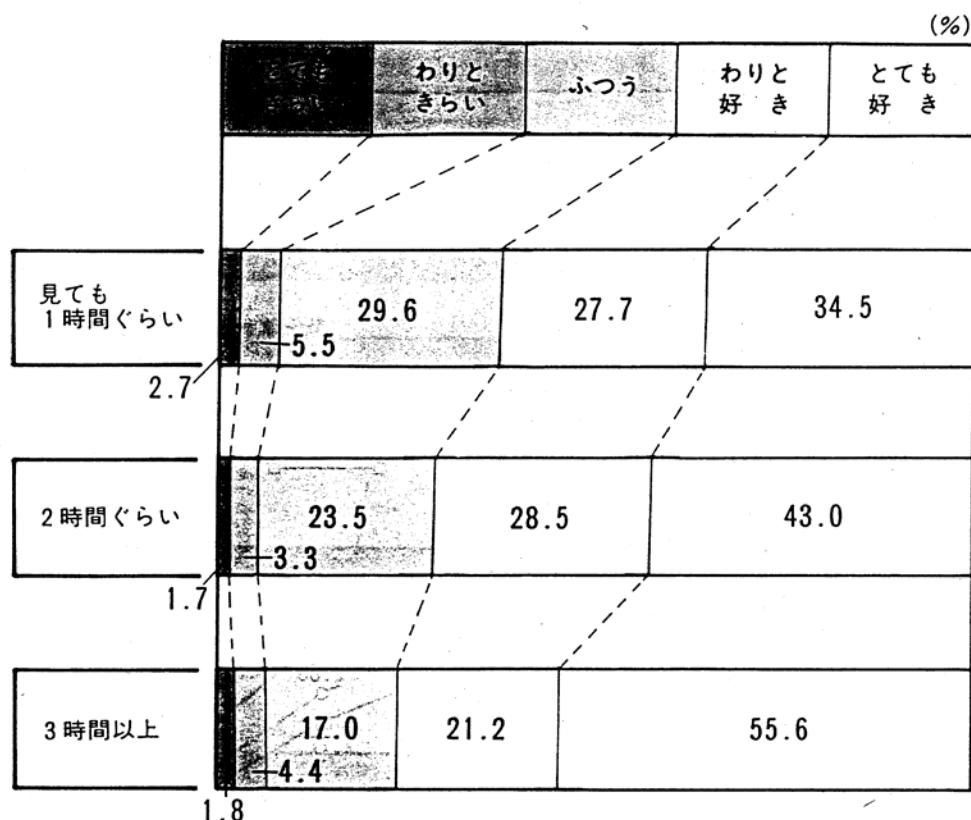
こうした状況は、まんがにもあてはまる。まんがをおもしろいと感じるのは、当然の話で、暇ならば、いつまでもまんがを読んでいたいのが、子どもの気持ちであろう。こうした

自分に打ち勝って、まんがとの付き合いをほどほどに切り上げるためには、忍耐力やがまん強さが必要となる。

したがって、まんがとどの程度接しているのかは、テレビ視聴と同じように、まんがの好ききらいとは別の問題として、その子ども

が規則正しい生活を送っているかどうか、さらに言えば、克己力を持っているかどうかを示すひとつの尺度のような機能を果している。そう考えると図23の「まんが好きとテレビ視聴の長さ」との間に関連がみられるのも、当然のように考えられる。

図23・テレビの視聴時間×まんがの好ききらい



3. どんな子どもがまんがを読むか

図24・テレビの視聴時間×まんが雑誌を読む量

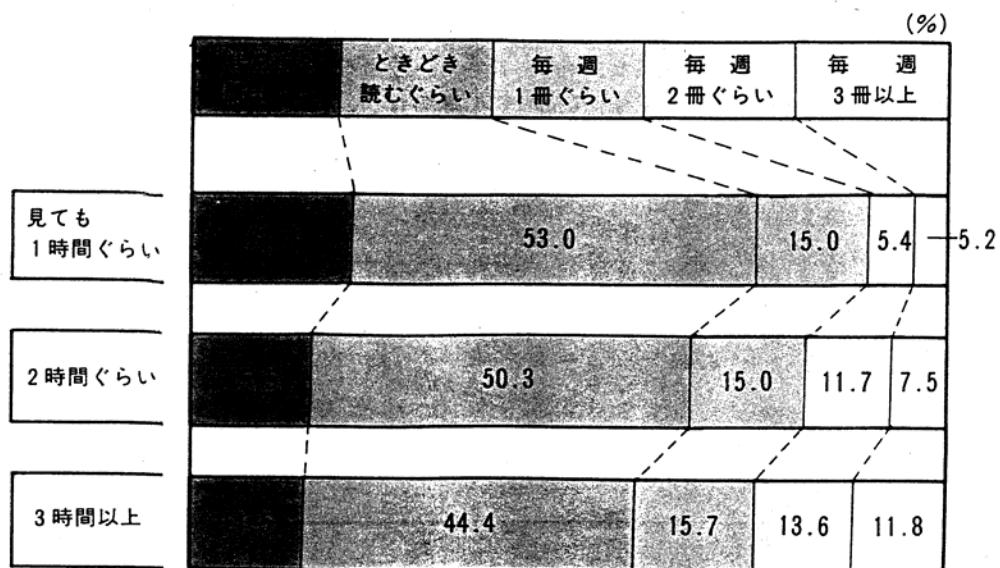
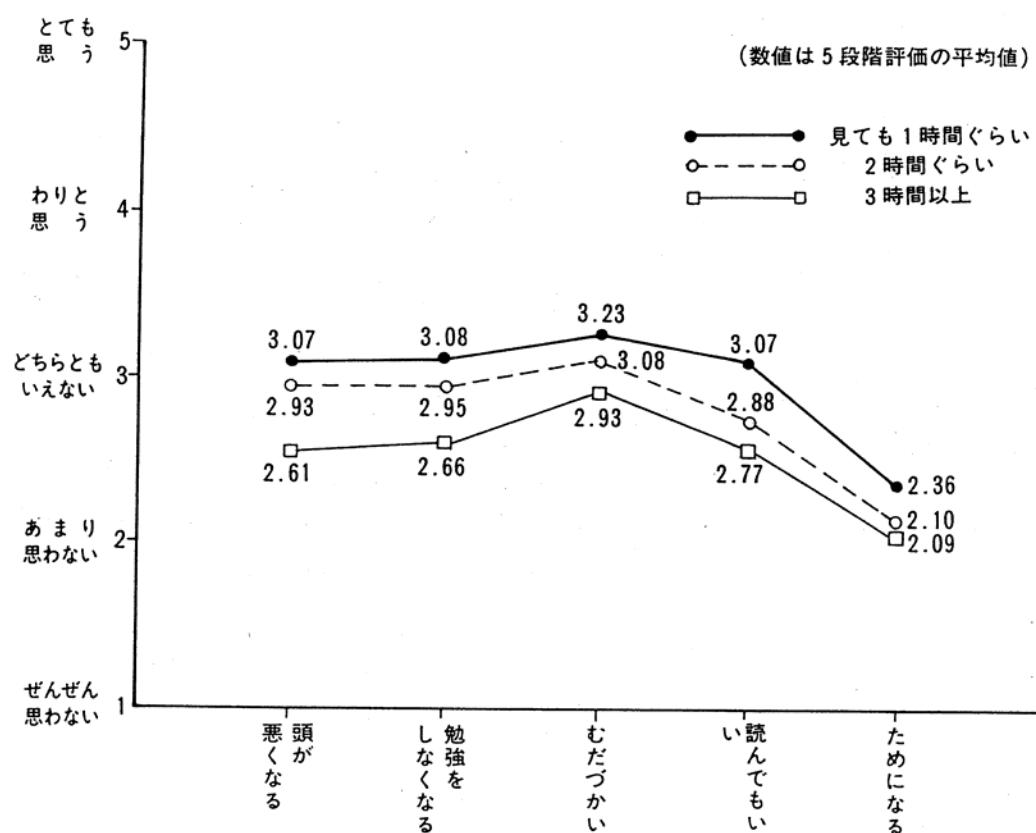


図25・テレビ視聴時間×まんが観



## 勉強時間とまんが

それでは、子どもたちの生活時間におけるもう一つの主役、勉強の時間の長さとの関係は一体どうなっているのであろうか。その結果が、図26、図27に掲げてある。

勉強をしてもせいぜい1時間止まりだという子どもたちの47%がまんがを「とても好き」と答えており、9%の子どもが毎週3冊以上もまんが雑誌を読んでいる。これに対して、勉強時間が2時間以上のいわば、精励勤勉型に属する子どもたちは、それぞれ40%、7%とより低い数値を示している。

しかし、その差は予想したより小さかった。

さらに言えば、勉強を2時間以上する子どもの中でも、まんが雑誌を毎週3冊以上も読む子どもが7%いるという事実や、勉強はせいぜい1時間止まりだというのに、まんがもまたぜんぜん読まない子どもが18%もいるという事実は何を示唆しているのであろうか。これはおそらく、まんがとの接触が、テレビなどの時間をとらない、いわば、短い時間でも付き合いうるというまんがの性質に由来するものであろう。そうした意味ではうまく時間を利用し、溺れないとするなら、まんがは勉強の妨げにならないということもできよう。

図26・勉強の時間の長さ×まんが雑誌を読む量

	ときどき 読むくらい	毎週 1冊ぐらい	毎週 2冊ぐらい	毎週 3冊以上	(%)
1時間ぐらいまで	47.6	15.3	10.5	8.8	
2時間以上	51.4	15.3	10.0	7.2	

図27・勉強時間の長さ×まんがの好ききらい

	わりときらい	ふつう	わりと好き	とても好き	(%)
1時間ぐらいまで	4.3	22.6	24.5	46.6	2.0
2時間以上	5.1	25.7	27.4	39.7	2.1

## 学業成績とまんが

前章では、勉強する時間の長さとまんがとの接触量を捉えてきた。しかし、考えようによつては、長い時間机に向かっていれば成績が上がるというわけでもないし、さしたる勉強をしなくとも、常にトップクラスの成績を残す子どももいる。問題は、まんがの好ききらいが、学業成績にどの程度反映されるかであろう。仮に、成績のよい子たちが、まんがと接しながら、いわば共存共栄の形でまんがとの付き合いをしているのなら、まんがは、生活の中でのささやかなオアシスと言えるのかもしれない。しかし、逆に、まんがに溺れこむことが勉強の妨げになるという結果が得られるのだとしたら、先ほど触れた克己力と関連して、やはり、まんがとの付き合いは避けた方がよいということにもなる。

もちろん、学業成績のよしあしが、子どもを見る尺度のすべてだといつもりはないが、仮に、学業成績のよしあしとまんがの接触量との間に関連が見出されないなら、まんがは、不当な偏見を受けていることにもなる。

図28を見てみよう。これは、算数の成績の自己評価をもとに、「1～5番ぐらい」「10番ぐらい」「まん中ぐらい」「下の方」の4つに分け、それぞれにまんがの好ききらいが

どうなっているかを調べた結果を示している。

算数のときは「下の方」とする子どもたちは、さすがにまんがを好きであり、「とても好き」とする子どもたちは、49%と、4グループ中最も高い数値を示している。以下「まん中ぐらい」グループが45%、「10番ぐらい」グループが38%と、次第に低下するが、「1～5番ぐらい」という、いわゆるトップクラスの子どもたちは、意外なことに43%とかなり高い数値を示している。しかし、いずれにせよ、学業成績とまんがとの間には、予想されたほどの関連は見出せないようだ。

こうした傾向は、次の図29にもあらわれており、まんが雑誌を読む量が、成績が下位層に心持ち多いものの、その差は1～2%にと留まっている。したがって少なくとも、こうしたデータに基づくかぎり、まんがが、勉強への積極的な妨げになつてないのは否定しがたいように思える。この背景としては、すでに触れたように、子どもたちが、まんがへの接触をある程度自制している、あるいは、まんがとの接触は、さほど時間をとられないなどが作用しているのかもしれない。したがって、勉強の得意な子どもの中には、時間をうまく活用して、まんがを読んでいる子ども

があり、それがまんが好きと成績のよさとを両立させているようにも考えられる。

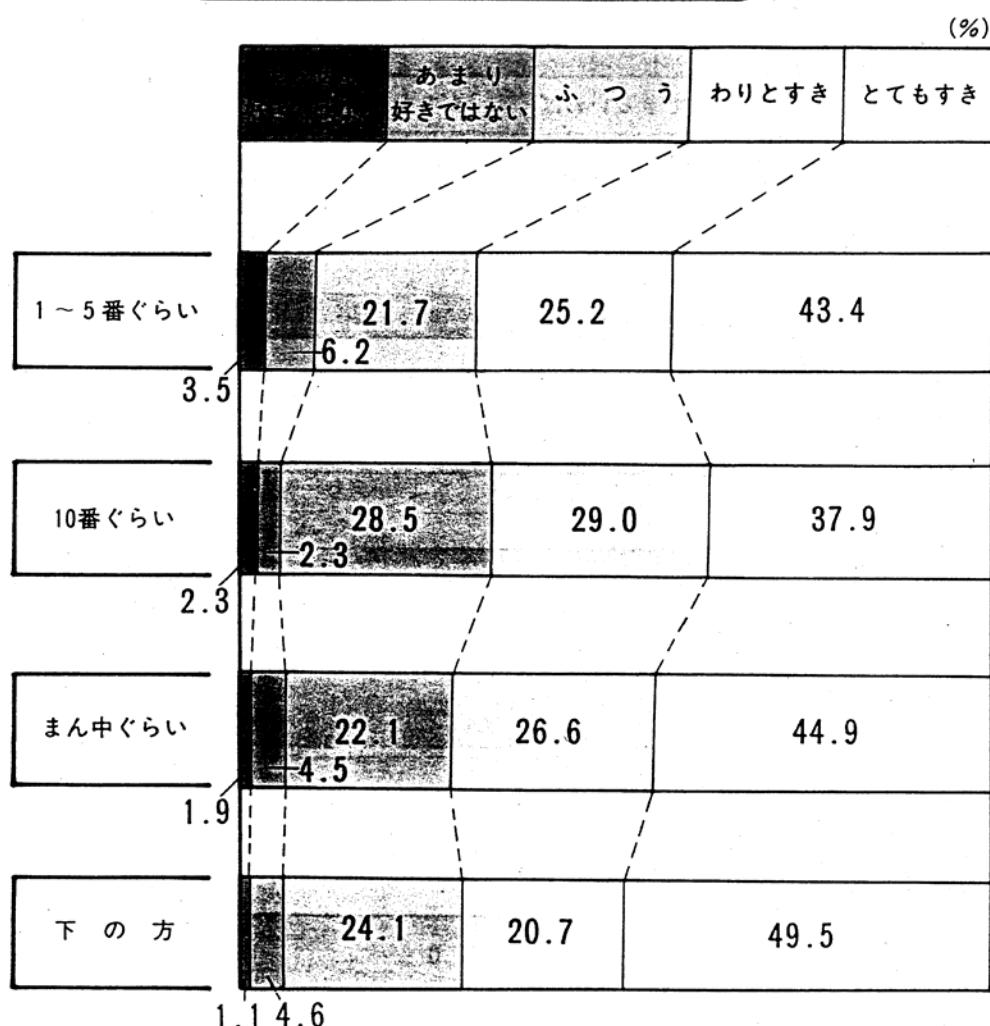
図30では、こうした傾向を、まんがに対する意見の角度から捉えてみた。「10番ぐらい」から「下の方」まで、いずれの項目においても、一定の差をともなって、まんが肯定率が高くなっている。すなわち、学業への達成が遠のくにつれて、まんがを好きになり、まんがへの接触量が増える。しかし、トップグループを自認する子どもたちの19%がまんがを読んでも頭が悪くなるわけではないと考

え、18%が勉強をしなくなるわけではないと答えている。そして、この数値は奇しくも、成績下位層のそれと一致している。

したがって、大づかみに言えば、どの成績階層にも、まんが好きの子どもとそれほど好きではない子どもがおり、両者との関連は強いと言いたいようだ。つまり、まんがにどの程度、関心を寄せるのかは、食べ物や洋服の好みと同じように、その子どものタイプなのかもしれない。

まんがについて、親や教師が気になるのは、

図28・算数の成績×まんがの好ききらい



3. どんな子どもがまんがを読むか

「まんがばかり読んでいて、勉強をしなくなる」ということではなかろうか。しかし、今回の調査結果に関する限りでは、そうした傾向は認められなかった。むしろ、子どもたちが、それなりに、まんがとの触れ合いを自制し、勉強の時間を食ってまで、まんがを読もうとしている態度が目立った。

そうはいうものの、まんがとの付き合いを手放して歓迎できない気持ちがするのも事実である。こうした感じがするのは、まんがに、テレビとが加わった形で、孤立して楽しむ余暇が増えているのが一因であろう。子どもは元気に外をとび回って欲しい、こうした意味では、遊びの再生がとりあえずの急務で、まんがの責任を問うのは、筋違いのことなのかも知れない。

しかし、それと同時に、まんがは、ページをめくるだけで、楽しむことのできるいわばイージーな読書のスタイルである。したがって、まんがに慣れるにつれて、読書量が落ち、考える力が低下するとも考えられる。しかし、

こうした発想も、古い世代のもので、子どもたちによい、魅力的な本を与えるなら、勉強の場合と同じように読書とまんがとを両立させていく可能性も大きいのではないか。

そうだとすると、子どもをめぐる病理状況の一端を、まんがを読む子どもに感じるのであって、まんがには罪がないのかもしれない。いずれにせよ、データを読み終わった時、われわれはこれまで必要以上にまんがの影におびえていたのかもしれないという感じがした。元気に遊び、そして、まあまあ勉強しているなら、まんがとの付き合いを黙認してよいのではないかとも思うようになった。しかし、この問題は、もう少し、視点を拡大し、読書量や価値観などとの関連の中で、捉え直してみる必要があろう。こうした意味では、子どもとまんがとの付き合いのペールを一枚はがした感じはするものの、今後に多くの課題を残したような気持ちのする調査だったようだ。

図29・算数の成績×まんがを読む量(雑誌)

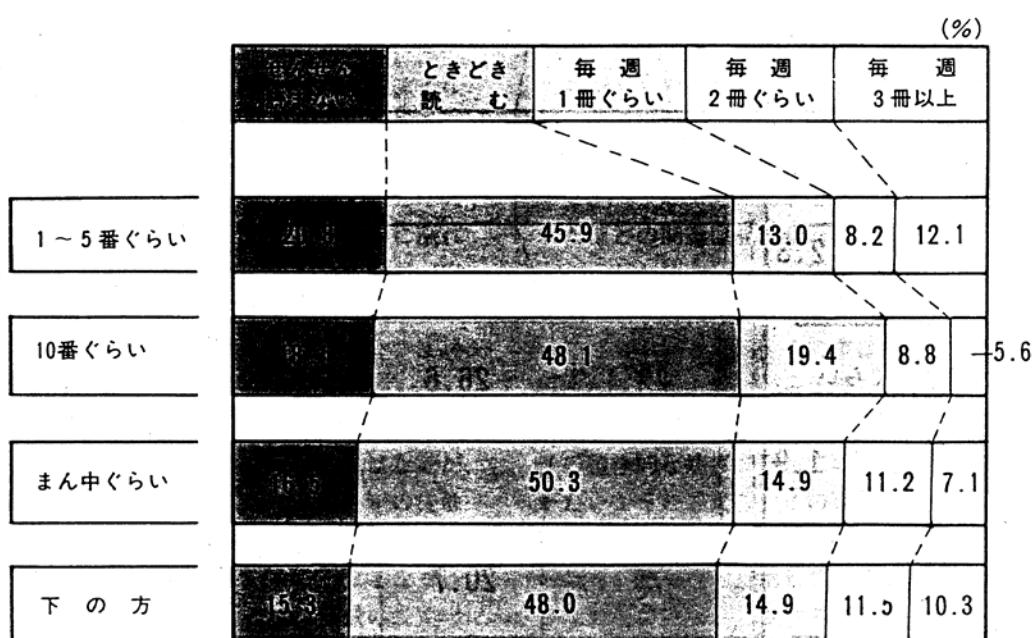


図30・算数の成績×まんが観

(%)

	わりと 思っている	どちらとも いえない	あまり 思っていない	ぜんぜん 思っていない
頭が悪くなる下の方	27.0	19.1	22.6	18.7
	32.5	28.4	20.5	10.7
	24.8	28.8	24.4	15.3
	21.8	26.8	23.8	19.2
勉強をしなくなる下の方	28.2	20.9	18.7	18.3
	30.4	23.8	26.2	10.7
	23.1	30.3	23.8	15.0
	10.3	24.1	22.6	25.0
	23.7	23.2	21.9	15.8
むだづかい下の方	20.6	23.4	25.7	9.3
	24.6	27.6	21.2	12.8
	22.4	24.7	23.9	15.1
読んでもいい下の方	17.2	30.4	20.7	16.3
	18.7	38.4	23.8	9.3
	15.9	36.6	23.2	13.1
	15.0	33.8	22.7	16.2
ためになる下の方	5.7	16.2	27.1	44.0
	9.3	16.2	39.3	32.4
	8.6	23.8	32.1	31.3
	8.0	27.2	29.9	29.9

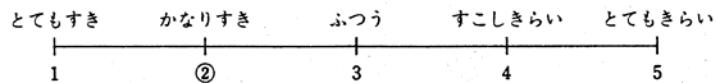
● 資料1 調査票見本

おねがい

これはテストではありません。日本の子どもたちにたくさんおねがいして、その生活をしらべるためのものです。  
思ったことをそのまま答えてください。

〈やりかたの練習〉

あなたはカレーライスが好きですか？



あはたがもしカレーライスを **かなりすき** だと思ったら上ののように番号のところを○でかこんでください。

① まず学年などを書いてください。

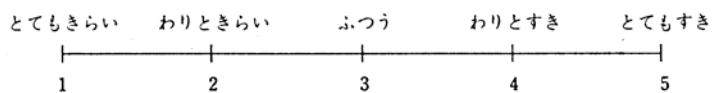
① 学校の名まえ ( ) 小学校

② 学 年……… (4、5、6) 年 <○でかこむ>

③ 男 女……… (1.男 2.女) <○でかこむ>

<これからずっと聞いていくのは、まんがのことです>

② あなたはまんがをどのくらい好きですか。



③ あなたは「少年マガジン」や「少女フレンド」のような週刊まんが雑誌をどのくらい読んでいますか。立ち読みや友だちからかりて読むのも合わせて答えてください。

1. ぜんぜん読まない
2. ときどき読むことがあるというぐらい
3. だいたい毎週1さつぐらいは読んでいる
4. 毎週2さつぐらいは読んでいる
5. 毎週3さつよりたくさん読んでいる

④ それでは、あなたが週刊まんが雑誌を自分で買うのはどのくらいですか。

1. 買ったことがない
2. ときどき買うぐらい
3. ほとんど毎週買うが、ときどき買わないことがある
4. 必ず毎週1さつ買う
5. 必ず毎週2さつ以上買う

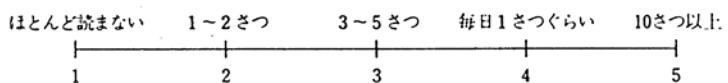
⑤ このごろ、週刊まんが雑誌にれんさいされているまんがをまとめて1さつの本にしたまんが本が、たくさん発行されています。(このようなまんがの本を、「まんが単行本」とよぶことにします)あなたは、このまんが単行本を、今どのくらいもっていますか。

だいたい  さつぐらい

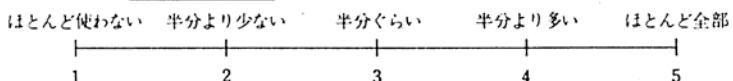
⑥ あなたは、まんが単行本を、この1ヶ月の間に、だいたい何さつぐらい買いましたか。

だいたい  さつぐらい

⑦ あなたは、ふつう1週間にまんが単行本を何さつぐらい読みますか。

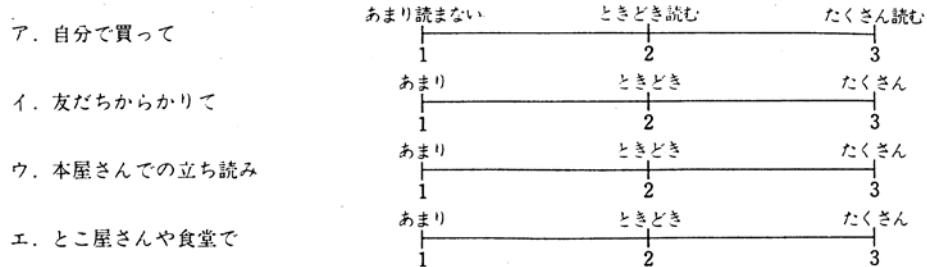


⑧ あなたがまんがの雑誌や単行本を買うお金は、おこづかいの中のどのくらいですか。



## ⑨ それでは、まんが雑誌についておたずねします。

(1) まんが雑誌はつぎのようにしてどのくらい読みますか。



(2) 自分で買った雑誌は、何回もくりかえして読みますか。

1. 買った時に1回読むだけ
2. 2~3回読む
3. 何回もくりかえして読む

(3) 自分で買って読み終わった雑誌はとっておきますか。

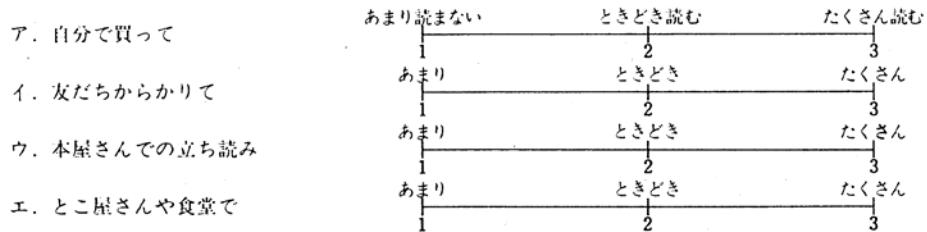
1. 1度読んだらだれかにあげるかする
2. しばらくとっておくけれど、あとで捨てる
3. 全部きちんととておく

(4) あなたの雑誌の読み方は、つぎのどれにあてはまりますか。

1. すきなまんがだけ読んであとは読まない
2. すきなまんがを初めて読んで、それからほかのまんがも読む
3. はじめからじゅんに読んでいく

## ⑩ つぎに、まんが単行本についておたずねします。

(1) まんが単行本は、つぎのようにしてどのくらい読みますか。



(2) 自分で買った単行本は、何回もくりかえして読みますか。

1. 買った時に1回読むだけ
2. 2~3回読む
3. 何回もくりかえして読む

(3) 自分で買って読み終わった単行本はとっておきますか。

1. 1度読んだらだれかにあげるかする
2. しばらくとっておくけど、あとで捨てる
3. 全部きちんととておく

(4) 単行本のえらび方で、あなたにあてはまるのは、つぎの中のどれですか。

1. おもしろそうなまんがならどれでもいい
2. すきなまんがやまんが家の作品をおもにえらぶ
3. すきなしゅるい（スポーツ、ギャグなど）のまんがをおもにえらぶ

⑪ あなたがとくにすきなまんががありますか。あつたらその まんがの名前 をかいてください。
⑫ あなたには、とくにすきなまんが家がいますか。いたらその まんが家の名前 をかいてください。

● 資料1 調査票見本

13 今度は、本屋さんの立ち読みのことについておたずねします。

(1) あなたは、まんがの立ち読みをどのくらいしますか。

1. したことない
2. たまにするぐらい
3. 1週間に1回ぐらい
4. 1週間に2~3回ぐらい
5. ほとんど毎日

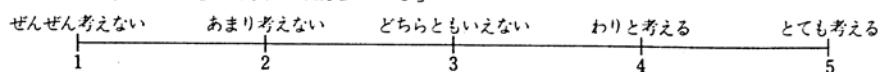
ここに○をつけた人は途中をとばして  
つぎのページの14からやりなさい。

(2) 立ち読みをする時、本はどのようにしてえらびますか。

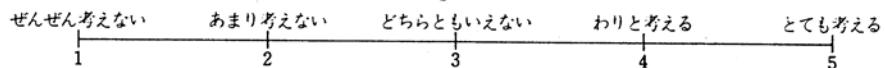
1. はじめから読みたい本をきめて本屋さんに行く
2. 本屋さんに行っておもしろそうなのをえらんで読む
3. 何でもいいから、はじめから読む

(3) 立ち読みをしている時、つぎのような気持ちになることがどれくらいありますか。

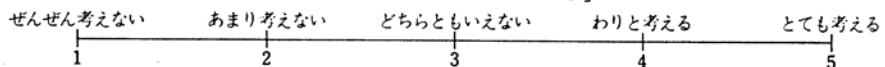
ア. 「おこづかいがもっとふえたら買って読むのにな」



イ. 「読んでいるのを見つからなければいいな」

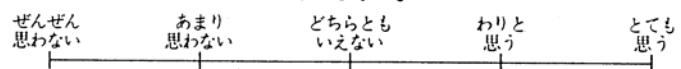


ウ. 「自分が立ち読みをしている時、ほかの人もたくさんいるといいな」

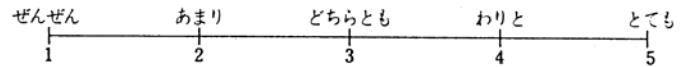


14 今以上にまんがをたくさん読んだとしたら、どんな子どもになると思いますか。

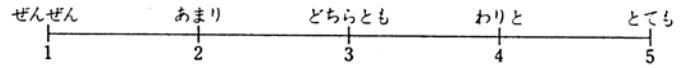
ア. 友だちがふえる



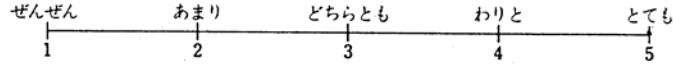
イ. 頭の回転が速くなる



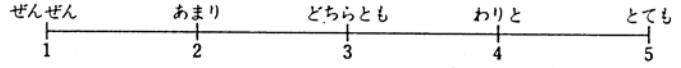
ウ. 考える力がつく



エ. 遊びを発明する力がつく

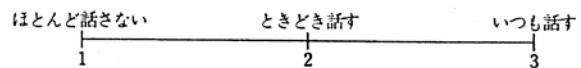


オ. 物語の本も読むようになる

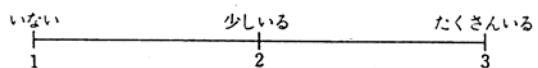


15 あなたは、ふだん、つぎのようなことはどのくらいしますか。

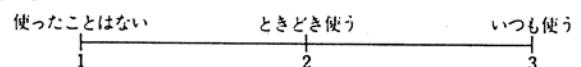
ア. まんがのことを、友だちとどのくらい話しますか



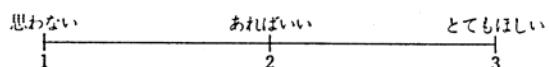
イ. まんがのことで気が合う友だちがいますか



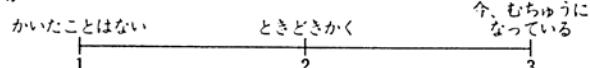
ウ. まんがで知ったおもしろいことばを使いますか



エ. まんが家のサインをほしいと思いますか

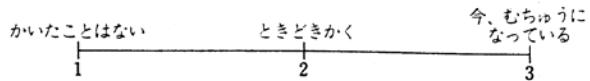


オ. まんがの主人公のにがおえをかきますか

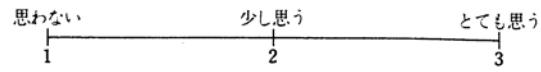


● 資料1 調査票見本

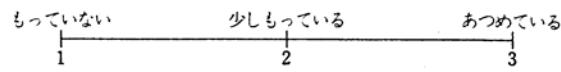
カ. 話のすじも自分で考えたまんがをかきますか



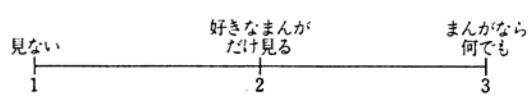
キ. まんがやイラストのじょうずな友だちを見てうらやましいと思ひますか



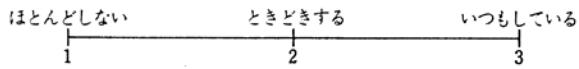
ク. すきなまんがの絵のついた品物（ふで箱・メモ帳など）をもっていますか



ケ. テレビのまんが番組を見ますか



コ. まんがかしかりをしますか

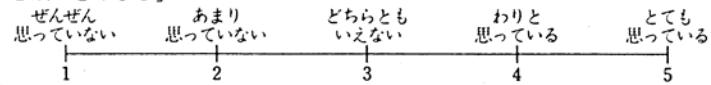


16 あなたが、おとなになるまでの間で、いちばんたくさんまんがを読むのは、いつごろだと思いますか。つぎの中から1つに○をつけなさい。

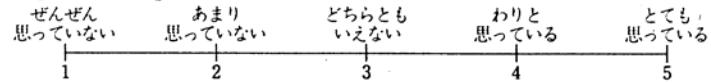
- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. 小学校に入る前 | 5. 中学生になったころ |
| 2. 2年生のころ  | 6. 大学生になったころ |
| 3. 4年生のころ  | 7. おとなになってから |
| 4. 6年生のころ  |              |

17 まんがについて、あなたのおかあさんは、つぎのようなことをどのくらい思っていると思いますか。そうぞうしてこたえてください。

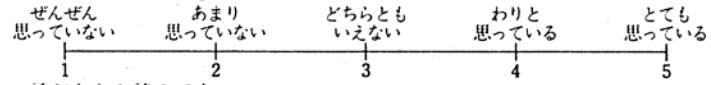
ア. 「まんがばかり読んでいると頭が悪くなる」



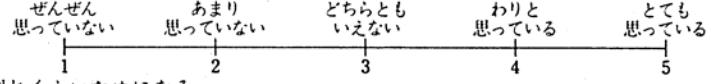
イ. 「まんがを好きになると勉強をしなくなる」



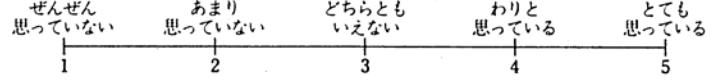
ウ. 「おこづかいでまんがを買うのはむだづかいだ」



エ. 「まんがはおもしろいから、子どもなら読んでいい」

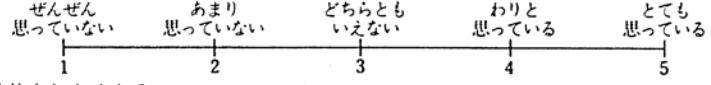


オ. 「まんがも、物語の本と同じくらいためになる」

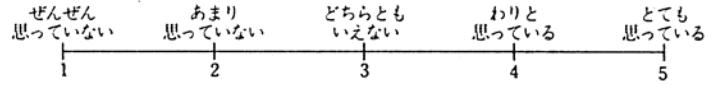


18 それでは、あなたは、まんがについてどう思っていますか。

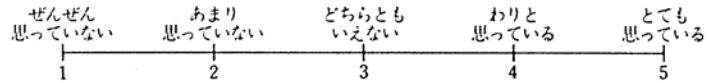
ア. 「まんがばかり読んでいると頭が悪くなる」



イ. 「まんがを好きになると勉強をしなくなる」

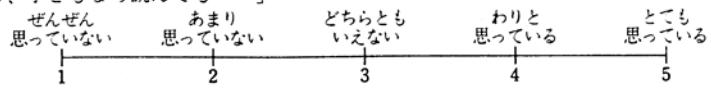


ウ. 「おこづかいでまんがを買うのはむだづかいだ」

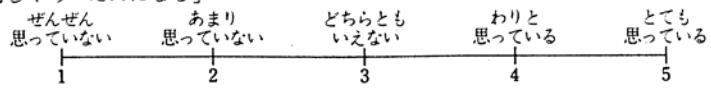


● 資料1 調査票見本

エ. 「まんがはおもしろいから、子どもなら読んでもいい」



オ. 「まんがも、物語の本と同じくらいになる」



⑨ さいごに、あなた自身のことについておたずねします。

ア. あなたは、どう話や物語の本を、ひと月にだいたいどのくらい読みますか。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 読まない     | 4. 6~9さつぐらい |
| 2. 1~2さつぐらい | 5. 10さつ以上   |
| 3. 3~5さつぐらい |             |

イ. あなたの家の勉強時間は、平均すると1日どのくらいですか。宿題も入れて考えてください。

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1. しない日の方が多い | 4. 3時間ぐらい |
| 2. 1時間ぐらいまで  | 5. それより多い |
| 3. 2時間ぐらい    |           |

ウ. あなたが、家でテレビを見る時間は、平均すると1日どのくらいですか。

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1. 見ない日の方が多い | 4. 3時間ぐらい |
| 2. 1時間ぐらいまで  | 5. それより多い |
| 3. 2時間ぐらい    |           |

エ. あなたが、家でまんが本を読む時間は、平均すると1日どのくらいですか。

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 1. 読まない日の方が多い | 4. 3時間ぐらい |
| 2. 1時間ぐらいまで   | 5. それより多い |
| 3. 2時間ぐらい     |           |

オ. あなたの算数のせいせきはクラスの中でどのくらいですか。

- |             |  |
|-------------|--|
| 1. 1~2ばんぐらい |  |
| 2. 5ばんぐらい   |  |
| 3. 10ばんぐらい  |  |
| 4. まん中ぐらい   |  |
| 5. 下の方      |  |

カ. あなたは、スポーツがとくいですか。

- |           |  |
|-----------|--|
| 1. とてもとくい |  |
| 2. わりととくい |  |
| 3. ふつう    |  |
| 4. わりとにがて |  |
| 5. とてもにがて |  |

キ. あなたは、仲よしの友だちがどのくらいいますか。

- |            |  |
|------------|--|
| 1. とても多い方  |  |
| 2. わりと多い方  |  |
| 3. ふつう     |  |
| 4. わりと少ない方 |  |
| 5. とても少ない方 |  |

(これでおわりです。長い間どうもありがとうございました。)

● 資料2 学年・性別集計表

(数値はQ1、Q11、Q12が人数、他は全て%)

	質問項目		全体	性別		学年別		
				男子	女子	4年	5年	6年
Q1	サンプル数	4年	482	248	234			
		5年	584	309	275			
	性	6年	411	205	206			
		男子	762					
		女子	715					
Q2	度合	1. とてもきらい	2.0	3.0	1.0	2.1	1.9	2.2
		2. わりときらい	4.7	3.5	5.9	5.2	4.8	3.9
		3. ふつう	23.6	20.6	26.7	24.7	25.0	20.2
		4. わりとすき	25.3	22.2	28.5	23.7	25.5	26.8
		5. とてもすき	44.4	50.7	37.9	44.3	42.8	46.9
Q3	週刊まんが読むか	1. ゼンゼン読まない	17.4	19.4	15.4	22.0	16.4	13.5
		2. ときどき読む	48.4	44.6	52.1	44.4	52.5	47.1
		3. 毎週1さつぐらいは読む	15.4	14.4	16.5	14.2	14.2	18.5
		4. 毎週2さつぐらいは読む	10.3	10.0	10.7	9.5	10.3	11.3
		5. 毎週3さつよりたくさん読む	8.5	11.6	5.3	9.9	6.6	9.6
Q4	雑誌買つか	1. 買ったことがない	37.0	36.9	37.0	38.6	35.3	37.5
		2. ときどき買う	49.5	48.6	50.5	48.4	51.8	47.7
		3. ほとんど毎週買う	6.9	6.4	7.4	6.8	6.1	8.0
		4. 必ず毎週1冊買う	4.5	5.2	3.8	3.9	4.6	5.1
		5. 必ず毎週2冊以上買う	2.1	2.9	1.3	2.3	2.2	1.7
Q5	所有数	1. 0~5冊	43.1	41.1	47.2	48.4	45.5	36.2
		2. 6~10冊	18.0	15.4	20.6	18.6	16.3	19.7
		3. 11~20冊	14.9	14.3	15.6	14.0	15.3	15.7
		4. 21~30冊	10.9	13.0	8.4	10.6	9.1	12.3
		5. 31~50冊	7.3	9.3	4.7	5.3	8.3	8.3
		6. 51冊以上	5.8	6.9	3.5	3.1	5.5	7.8
Q6	單行本	1. 買わなかった	45.0	43.6	46.6	43.6	41.7	48.8
		2. 1冊	32.1	28.7	35.5	33.4	34.7	28.2
		3. 2~3冊	15.7	18.4	12.7	14.7	17.9	14.4
		4. 4~5冊	3.5	4.5	2.5	3.7	2.6	4.6
		5. 6冊以上	3.7	4.8	2.7	4.6	3.1	4.0
Q7	一週間に読む数	1. ほとんど読まない	35.6	31.4	40.2	32.8	35.6	38.8
		2. 1~2冊	33.7	30.5	37.1	31.4	35.1	34.3
		3. 3~5冊	15.3	16.7	13.8	15.9	15.5	14.4
		4. 毎日1冊ぐらい	7.3	9.2	5.3	9.6	6.8	5.4
		5. 10冊以上	8.1	12.2	3.6	10.3	7.0	7.1
Q8	占こまめづるかが割いの合にお	1. ほとんど使わない	45.2	42.9	47.8	50.9	44.1	40.1
		2. 半分より少ない	27.2	26.0	28.4	23.7	26.8	31.8
		3. 半分ぐらい	14.7	15.8	13.5	14.7	15.8	13.2
		4. 半分より多い	8.1	9.2	7.0	7.1	8.0	9.5
		5. ほとんど全部	4.8	6.1	3.3	3.6	5.3	5.4
Q9	まんが雑誌について	1. あまり読まない	33.0	32.5	33.5	34.5	30.7	34.3
		2. ときどき読む	39.9	33.6	46.4	39.6	41.2	38.5
		3. たくさん読む	27.1	33.9	20.1	25.9	28.1	27.2
		1. あまり読まない	43.0	46.0	40.0	44.3	45.8	38.1
		2. ときどき読む	37.6	32.4	43.0	40.4	33.7	39.5
		3. たくさん読む	19.4	21.6	17.0	15.3	20.5	22.4
		1. あまり読まない	57.4	44.9	70.9	60.7	55.9	55.9
		2. ときどき読む	30.0	34.7	24.9	27.6	29.7	33.0
		3. たくさん読む	12.6	20.4	4.2	11.7	14.4	11.1
		1. あまり読まない	58.5	47.1	70.5	61.7	59.3	53.9
		2. ときどき読む	31.3	36.8	25.5	30.2	29.0	35.4
		3. たくさん読む	10.2	16.1	4.0	8.1	11.7	10.7

● 資料2 学年・性別集計表

	質問項目		全体	性 別		学 年 別		
				男子	女子	4年	5年	6年
Q 9	まんが雑誌について	1. 買った時に1回読むだけ	9.4	10.4	8.3	7.5	9.6	11.3
		2. 2~3回読む	32.4	27.5	37.7	31.5	32.7	32.9
		3. 何回もくりかえして読む	58.2	62.1	54.0	61.0	57.7	55.8
	おとくつかたで	1. 1度読んだらだれかにあげるかする	4.6	3.9	5.3	2.2	6.0	5.3
		2. しばらくとっておくがあとですてる	37.9	33.4	42.6	30.5	37.5	47.1
		3. 全部きちんととめておく	57.5	62.7	52.1	67.3	56.5	47.6
	読み方	1. 好きなまんがだけ読む	12.1	14.2	9.9	10.5	13.6	12.0
		2. 好きなまんがからほかへ	35.0	33.9	36.2	26.9	35.2	44.4
		3. 初めから順に読む	52.9	51.9	53.9	62.6	51.2	43.6
Q 10	買って	1. あまり読まない	26.4	23.6	29.3	29.8	25.7	23.4
		2. 時々読む	40.6	34.6	47.3	40.0	38.5	44.4
		3. たくさん読む	33.0	41.8	23.4	30.2	35.8	32.2
	借りて	1. あまり読まない	39.4	42.0	36.5	46.4	40.1	30.5
		2. 時々読む	38.0	33.0	43.4	35.3	36.7	42.8
		3. たくさん読む	22.6	25.0	20.1	18.3	23.2	26.7
	読み立みちで	1. あまり読まない	56.5	45.5	68.4	62.2	52.9	54.7
		2. 時々読む	29.9	33.6	26.0	25.1	32.1	32.4
		3. たくさん読む	13.6	20.9	5.6	12.7	15.0	12.9
Q 11	食床堂屋でや	1. あまり読まない	64.8	53.6	76.9	62.2	66.2	65.9
		2. 時々読む	25.1	30.4	19.4	28.6	22.5	24.7
		3. たくさん読む	10.1	16.0	3.7	9.2	11.3	9.4
	しきり読みかむえ	1. 買った時に1回だけ読む	7.4	6.8	8.1	7.9	7.7	6.6
		2. 2~3回読む	29.0	25.9	32.4	31.0	26.9	29.5
		3. 何回もくりかえして読む	63.6	67.3	59.5	61.1	65.4	63.9
	おとくつかたで	1. 1度読んだらだれかにあげるかする	3.1	2.2	4.0	2.9	3.5	2.8
		2. しばらくとっておくがあとですてる	20.5	18.7	22.5	21.9	20.0	19.6
		3. 全部きちんととめておく	76.4	79.1	73.5	75.2	76.5	77.6
	選び方	1. おもしろそうなまんがならどれでもいい	42.5	42.0	43.1	52.9	41.8	31.9
		2. 好きなまんがやまんが家の作品を主に選ぶ	31.7	24.2	39.7	26.7	31.0	38.4
		3. 好きな種類のまんがを主に選ぶ	25.8	33.8	17.2	20.4	27.2	29.7
Q 11	好きなまんが	1. Dr.スランプ	217	161	56	54	105	58
		2. ドラえもん	187	117	70	98	65	24
		3. 釣りキチ三平	44	43	1	15	15	14
		4. おはよう！スパンク	39	1	38	15	18	6
		5. 機動戦士ガンダム	33	33	0	12	12	9
		6. 生徒諸君！	31	0	31	6	15	10
		7. ドカベン	22	21	1	9	8	5
		8. うわさの姫子	21	0	21	13	4	4
		9. キャンディ♡キャンディ	20	1	19	10	7	3
		10. あさりちゃん	20	2	18	9	4	7
		11. ブラック・ジャック	18	10	8	5	7	6
		12. ゲームセンターあらし	15	15	0	6	6	3
		13. 銀河鉄道999	12	6	6	5	5	2
		14. サザエさん	11	4	7	3	4	4
		15. あしたのジョー	10	10	0	1	5	4
		16. ガラスの仮面	9	0	9	1	4	4
		17. すすめ!!バイレーツ	8	6	2	0	3	5
		18. 鉄腕アトム	6	5	1	0	1	5
		19. がんばれ!!タブチくん!!	3	0	3	1	1	1
		20.わたしの沖田くん	2	0	2	0	1	1
		21. 不明	1	0	1	0	1	0
		22. ない	748	327	421	219	293	236

## ●資料2 学年・性別集計表

	質問項目	全体	性別		学年別			
			男子	女子	4年	5年	6年	
Q 12	好きなんが家	1. 藤子不二雄	249	181	68	127	89	33
		2. 烏山 明	106	84	22	19	50	37
		3. 手塚治虫	54	40	14	9	27	18
		4. いがらしゆみこ	51	1	49	22	13	16
		5. 松本零士	35	23	12	12	17	6
		6. 矢口高雄	25	25	0	6	8	11
		7. 水島新司	18	17	1	7	5	6
		8. あさぎり 夕	14	0	14	1	7	6
		9. すがやみつる	13	13	0	5	6	2
		10. ちばてつや	12	12	0	4	3	5
		11. 庄司陽子	12	0	12	2	3	7
		12. 江口寿史	7	6	1	1	4	2
		13. 長谷川町子	7	2	5	0	4	3
		14. いでまゆみ	6	0	6	2	2	2
		15. 池田理代子	5	0	5	1	2	2
		16. 美内すずえ	5	0	5	0	2	3
		17. 里中満智子	4	0	4	0	1	3
		18. 山上たつひこ	3	2	1	0	1	2
		19. ところはつえ	3	0	3	1	1	1
		20. 板本こうこ	3	0	3	2	0	1
		21. いない	746	256	490	261	340	245
Q 13	頻度	1. したことはない	24.4	16.6	32.7	30.7	23.4	18.8
		2. たまにする	55.9	54.1	57.8	51.0	57.5	59.0
		3. 1週間に1回ぐらい	10.5	14.1	6.6	7.9	9.7	14.5
		4. 1週間に2~3回ぐらい	7.8	12.8	2.5	7.7	8.9	6.5
		5. ほとんど毎日	1.4	2.4	0.4	2.7	0.5	1.2
	選び方	1. はじめから読みみたい本をきめて	24.6	30.6	16.8	23.3	25.7	24.5
		2. 本屋さんに行ってから	69.5	62.7	78.2	67.2	69.6	71.4
		3. 何でもいいからはじめから読む	5.9	6.7	5.0	9.5	4.7	4.1
	立ち読み	1. せんせん考えない	31.7	32.9	30.0	30.6	35.1	28.1
		2. あまり考えない	24.7	22.5	27.6	20.8	22.5	31.4
		3. どちらともいえない	15.3	14.3	16.7	15.0	16.7	13.9
		4. わりと考える	17.3	15.9	19.2	18.3	15.3	18.9
		5. とても考える	11.0	14.4	6.5	15.3	10.4	7.7
	うち読み	1. せんせん考えない	56.8	59.7	52.9	61.8	56.9	52.2
		2. あまり考えない	22.5	20.0	25.7	18.4	22.0	26.9
		3. どちらともいえない	11.4	11.2	11.7	12.1	10.8	11.5
		4. わりと考える	5.6	5.4	5.9	4.0	6.7	5.6
		5. とても考える	3.7	3.7	3.8	3.7	3.6	3.8
	さはんかいのりんともいたいく	1. せんせん考えない	38.8	42.8	33.6	42.0	42.4	31.1
		2. あまり考えない	25.8	25.2	26.5	25.9	23.7	28.4
		3. どちらともいえない	16.4	14.7	18.6	14.8	15.6	18.9
		4. わりと考える	13.6	10.9	17.1	10.8	12.9	17.2
		5. とても考える	5.4	6.4	4.2	6.5	5.4	4.4
Q 14	友だちが増える	1. せんせん思わない	36.0	37.4	34.7	40.8	36.9	29.1
		2. あまり思わない	26.9	24.5	29.4	25.6	26.2	29.4
		3. どちらともいえない	26.5	25.7	27.3	23.5	25.0	32.0
		4. わりと思う	6.6	7.6	5.5	6.3	6.9	6.6
		5. とても思う	4.0	4.8	3.1	3.8	5.0	2.9
速頃のなにかが	まんがの効用	1. せんせん思わない	42.9	44.0	41.9	47.5	43.7	36.7
		2. あまり思わない	27.5	24.3	30.8	23.6	27.0	32.6
		3. どちらともいえない	19.3	19.1	19.5	16.8	18.6	23.1

●資料2 学年・性別集計表

	質問項目		全体	性 別		学 年 別		
				男子	女子	4年	5年	6年
Q 14	まんがの効用	く筋頭ながの連回	4. わりと思う	5.8	6.3	5.2	5.7	6.1
			5. とても思う	4.5	6.3	2.6	6.4	4.6
		考える力がつく	1. せんせん思わない	38.1	37.2	39.1	43.3	38.0
			2. あまり思わない	28.6	24.9	32.5	27.9	26.0
			3. どちらともいえない	19.8	20.7	18.9	16.6	20.3
		する遊びがきつき発明す	4. わりと思う	9.3	11.1	7.4	7.9	10.0
			5. とても思う	4.2	6.1	2.1	4.3	5.7
			1. せんせん思わない	17.7	18.4	16.9	18.9	20.0
			2. あまり思わない	24.0	18.2	30.2	26.7	18.9
			3. どちらともいえない	22.6	20.1	25.3	20.4	24.0
			4. わりと思う	25.9	27.9	23.8	21.0	27.9
			5. とても思う	9.8	15.4	3.8	13.0	9.2
		物語も読む	1. せんせん思わない	34.3	38.7	29.8	32.2	35.9
			2. あまり思わない	25.5	23.5	27.6	26.5	21.5
			3. どちらともいえない	20.0	18.4	21.6	16.6	20.6
Q 15	まんが行動	1. わりと思う	14.4	13.0	15.8	17.5	14.3	10.9
			5. とても思う	5.8	6.4	5.2	7.2	7.7
		の友話題など	1. ほとんど話さない	32.2	27.9	36.8	39.2	29.4
			2. 時々話す	60.5	62.4	58.6	55.6	62.5
			3. いつも話す	7.3	9.7	4.6	5.2	8.1
		友気だのち合う	1. いない	29.6	26.9	32.4	30.4	29.2
			2. 少しいる	56.3	56.8	55.8	59.9	53.0
			3. たくさんいる	14.1	16.3	11.8	9.7	17.8
		使こうとばを	1. 使ったことはない	26.4	20.4	32.8	29.4	23.9
			2. 時々使う	63.9	66.2	61.5	62.5	64.7
			3. いつも使う	9.7	13.4	5.7	8.1	11.4
		ほさしゃいいんが	1. ほしいと思わない	34.8	34.4	35.1	28.7	37.4
			2. あればいい	31.0	26.9	35.4	28.3	30.1
			3. とてもほしい	34.2	38.7	29.5	43.0	32.5
		か似く顔絵を	1. かいたことはない	41.3	38.8	44.0	43.4	38.3
Q 16	最も読む時期		2. 時々かく	51.3	51.7	50.8	49.7	53.2
			3. 今むちゅう争になっている	7.4	9.5	5.2	6.9	8.5
		まんがトリックをかく	1. かいたことはない	52.2	51.2	53.2	50.7	47.1
			2. 時々かく	41.2	40.2	42.3	44.1	44.4
			3. 今むちゅう争っている	6.6	8.6	4.5	5.2	8.5
		なじ友だちのちず	1. うらやましいと思わない	31.4	38.5	23.7	29.3	33.8
			2. うらやましいと少し思う	37.4	36.4	38.5	38.2	34.8
			3. うらやましいととてもおもう	31.2	25.1	37.8	32.5	31.4
		つまらいたが品の物	1. もっていない	41.8	46.5	36.8	37.3	44.8
			2. 少しもっている	49.5	46.2	52.9	52.7	47.1
			3. あつめている	8.7	7.3	10.3	10.0	8.1
		チまんびが	1. 見ない	5.8	5.2	6.5	3.6	6.1
			2. 好きなまんがだけ見る	77.6	74.7	80.5	71.9	77.6
			3. まんがならなんでも	16.6	20.1	13.0	24.5	16.3
		貸し借り	1. ほとんどしない	48.9	54.9	42.4	54.9	49.5
			2. 時々する	46.3	41.3	51.6	41.9	46.8
			3. いつもしている	4.8	3.8	6.0	3.2	3.7
		1. 小学校に入る前	2.1	2.5	1.6	2.9	1.4	2.0
		2. 2年生のころ	10.4	11.2	9.6	18.7	7.6	4.7
		3. 4年生のころ	31.3	31.7	31.1	36.6	28.0	29.8
		4. 6年生のころ	28.5	30.5	26.3	21.8	33.2	29.8
		5. 中学生になったころ	23.9	19.7	28.3	17.4	25.3	29.5

● 資料2 学年・性別集計表

	質問項目	全體	性別		学年別			
			男子	女子	4年	5年	6年	
Q 16	時読最期むも	6. 大学生になったころ	2.3	2.8	1.7	1.3	2.8	2.7
		7. おとなになってから	1.5	1.6	1.4	1.3	1.7	1.5
Q 17	頭が悪くなる 勉強をしなくなる 母親のまんが観	1. ぜんぜん思っていない	11.6	12.9	10.1	11.2	11.7	11.8
		2. あまり思っていない	18.2	18.9	17.4	18.3	18.6	17.4
		3. どちらともいえない	21.3	20.1	22.6	16.2	22.4	25.7
		4. わりと思っている	33.2	30.8	35.8	35.4	31.3	33.6
		5. とても思っている	15.7	17.3	14.1	18.9	16.0	11.5
	むだづかいでいい 読んでもいい ためになる 自分のまんが観	1. ぜんぜん思っていない	11.8	14.1	9.3	11.4	11.9	12.1
		2. あまり思っていない	17.9	18.3	17.5	18.9	17.2	17.9
		3. どちらともいえない	21.7	19.9	23.7	16.9	23.1	25.0
		4. わりと思っている	33.0	30.1	36.1	33.2	32.6	33.3
		5. とても思っている	15.6	17.6	13.4	19.6	15.2	11.7
Q 18	頭が悪くなる 勉強をしなくなる むだづかいでいい ためになる 自分	1. ぜんぜん思っていない	12.4	16.2	8.3	13.6	11.8	11.8
		2. あまり思っていない	19.3	18.3	20.3	18.2	20.2	19.2
		3. どちらともいえない	26.7	26.0	27.8	26.4	24.4	30.7
		4. わりと思っている	24.5	22.4	26.6	22.8	24.7	26.0
		5. とても思っている	17.1	17.1	17.0	19.0	18.9	12.3
	のまんが観	1. ぜんぜん思っていない	24.9	25.8	24.0	30.9	25.0	17.9
		2. あまり思っていない	31.9	27.2	36.8	28.9	33.0	33.6
		3. どちらともいえない	30.5	30.7	30.3	26.8	29.7	36.0
		4. わりと思っている	8.8	10.1	7.5	8.6	8.3	9.8
		5. とても思っている	3.9	6.2	1.4	4.8	4.0	2.7
Q 19	頭が悪くなる 勉強をしなくなる むだづかいでいい ためになる 自分	1. ぜんぜん思っていない	39.5	42.5	36.5	44.0	40.8	32.8
		2. あまり思っていない	34.4	30.3	38.7	31.1	33.8	38.9
		3. どちらともいえない	19.5	20.4	18.7	16.4	18.8	24.2
		4. わりと思っている	4.3	3.2	5.3	4.7	4.5	3.4
		5. とても思っている	2.3	3.6	0.8	3.8	2.1	0.7
	のまんが観	1. ぜんぜん思っていない	15.9	20.3	11.2	16.9	17.7	12.3
		2. あまり思っていない	23.5	21.9	25.1	20.2	23.5	27.2
		3. どちらともいえない	26.8	25.2	28.5	24.4	27.3	28.8
		4. わりと思っている	25.8	23.0	28.9	28.1	22.7	27.5
		5. とても思っている	8.0	9.6	6.3	10.4	8.8	4.2
Q 20	頭が悪くなる 勉強をしなくなる むだづかいでいい ためになる 自分	1. ぜんぜん思っていない	15.4	19.0	11.4	17.4	15.4	12.9
		2. あまり思っていない	23.5	21.4	25.8	20.5	22.5	28.4
		3. どちらともいえない	26.2	27.2	25.2	23.5	28.5	26.3
		4. わりと思っている	25.5	20.5	30.8	27.9	22.5	26.8
		5. とても思っている	9.4	11.9	6.8	10.7	11.1	5.6
	のまんが観	1. ぜんぜん思っていない	13.2	16.9	9.2	13.4	14.1	11.5
		2. あまり思っていない	21.8	20.3	23.3	19.1	22.9	23.3
		3. どちらともいえない	25.4	24.8	26.2	22.1	25.5	29.3
		4. わりと思っている	23.3	19.5	27.3	25.7	20.0	25.3
		5. とても思っている	16.3	18.5	14.0	19.7	17.5	10.6
Q 21	頭が悪くなる 勉強をしなくなる 読んでもいい ためになる 自分	1. ぜんぜん思っていない	13.5	14.2	12.7	17.5	12.8	9.8
		2. あまり思っていない	22.9	18.2	28.0	25.1	22.4	21.2
		3. どちらともいえない	35.3	34.4	36.2	28.9	37.7	39.2
		4. わりと思っている	16.2	17.6	14.8	14.6	15.5	19.3
		5. とても思っている	12.1	15.6	8.3	13.9	11.6	10.5
	のまんが観	1. ぜんぜん思っていない	33.3	36.1	30.5	37.9	34.8	26.3
		2. あまり思っていない	32.0	27.8	36.3	31.3	30.6	34.7
		3. どちらともいえない	22.0	21.3	22.7	17.5	22.1	27.0
		4. わりと思っている	8.1	8.0	8.2	7.7	7.8	8.8
		5. とても思っている	4.6	6.8	2.3	5.6	4.7	3.2

● 資料2 学年・性別集計表

	質問項目		全体	性 別		学 年 別		
				男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
Q 19	童話や物語の本	1. 読まない	10.2	15.1	5.1	11.5	9.3	10.0
		2. 1~2冊	42.0	41.3	38.8	38.0	39.4	43.8
		3. 3~5冊	25.1	21.9	28.5	24.9	23.6	27.5
		4. 6~9冊	11.6	10.3	13.1	12.8	12.9	8.5
		5. 10冊以上	12.9	11.4	14.5	12.8	14.8	10.2
	勉強時間	1. しない日の方が多い	13.3	16.1	10.3	21.7	7.6	11.5
		2. 1時間ぐらいまで	54.4	53.0	55.9	61.2	56.6	43.3
		3. 2時間ぐらい	24.5	22.7	26.3	13.3	27.5	33.2
		4. 3時間ぐらい	5.3	5.3	5.4	3.0	5.7	7.6
		5. それより多い	2.5	2.9	2.1	0.8	2.6	4.4
	自己評価	1. 見ない日の方が多い	8.0	6.2	9.9	8.4	7.8	7.9
		2. 1時間ぐらいまで	27.8	26.4	29.2	24.6	32.0	25.5
		3. 2時間ぐらい	29.2	28.0	30.7	26.2	27.2	35.7
		4. 3時間ぐらい	18.7	19.9	17.3	20.8	19.0	15.6
		5. それより多い	16.3	19.5	12.9	20.0	14.0	15.3
	まんがを読む時間	1. 読まない日の方が多い	45.7	41.4	50.4	42.0	48.4	46.1
		2. 1時間ぐらいまで	39.8	40.6	39.0	41.2	37.1	42.1
		3. 2時間ぐらい	8.9	10.5	7.1	9.6	9.1	7.9
		4. 3時間ぐらい	3.0	3.6	2.4	4.0	3.1	1.7
		5. それより多い	2.6	3.9	1.1	3.2	2.3	2.2
	算数の成績	1. 1~2番ぐらい	4.9	8.0	1.7	4.0	5.2	5.7
		2. 5番ぐらい	10.9	14.0	7.6	14.1	10.4	7.9
		3. 10番ぐらい	14.9	14.5	15.3	14.3	14.7	15.8
		4. まん中ぐらい	51.2	46.5	56.3	53.3	53.8	45.2
		5. 下の方	18.1	17.0	19.1	14.3	15.9	25.4
	スポーツ	1. とてもとくい	24.3	27.5	21.0	27.5	26.7	17.4
		2. わりととくい	22.2	23.0	21.4	22.6	21.3	23.0
		3. ふつう	33.6	31.9	35.4	34.6	32.2	34.4
		4. わりとにがて	13.6	13.0	14.2	9.6	14.3	17.1
		5. とてもにがて	6.3	4.6	8.0	5.7	5.5	8.1
	友だち	1. とても多い方	23.4	26.8	19.7	26.4	25.1	17.3
		2. わりと多い方	31.9	30.3	33.8	30.2	33.6	31.7
		3. ふつう	34.4	33.6	35.1	35.0	31.7	37.3
		4. わりと少ない方	6.5	5.9	7.2	5.9	4.8	9.8
		5. とても少ない方	3.8	3.4	4.2	2.5	4.8	3.9